

令和7年度 仕様書

工事名称 古谷地区公立保育所新築電気設備工事
工事場所 川越市大字古谷上4009番地13ほか

【工事の概要】

古谷地区公立保育所新築工事に係る電気設備工事である。

構造：鉄骨造

規模：地上2階建て 延べ面積 756.85㎡

- ・電気設備工事 一式
- ・本工事は、「週休2日制適用工事（現場閉所型）」の対象工事である。

《週休2日制適用工事（現場閉所型）に係る特記仕様書》

本工事は「週休2日制適用工事（現場閉所型）」の対象工事である。

本工事は、月単位の週休2日を採用している。週休2日が守れなかった場合は減額変更となります。

実施は、川越市週休2日制適用工事要領（建築工事）（令和6年11月1日施行）によるものとする。

同要領は、川越市総務部技術管理課ホームページで確認のこと。

技術管理課ホームページで確認のこと。

川越市総務部技術管理課ホームページ

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/sangyo/nyusatsu/1011724/1011747.html>川越市総務部技術管理課ホームページ

川越市

電気設備工事特記仕様書

- 1 工事概要
 - 1.1 工事名 古谷地区公立保育所新築電気設備工事
 - 1.2 工事場所 埼玉県川越市大字古谷上4009番地13ほか
 - 1.3 工教科目 (○印の付いたものを適用する)

<ul style="list-style-type: none"> ○ 電灯設備 ○ 動力設備 ○ 電熱設備 ○ 雷保護設備 ○ 受変電設備 ○ 電力貯蔵設備 ○ 発電設備 ○ 構内情報通信網設備 ○ 構内交換設備 ○ 情報表示設備 ○ 映像、音響設備 ○ 拡声設備 ○ 誘導支援、呼出し設備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ テレビ共同受信設備 ○ テレビ電波障害防除設備 ○ 監視カメラ設備 ○ 駐車場管制設備 ○ 防犯、入退室管理設備 ○ 自動火災報知設備 ○ 自動閉鎖設備 ○ ガス漏れ火災警報設備 ○ 電話配管設備 ○ 機械警備配管設備 ○ 医療関係設備 ○ 昇降機設備
--	---

- 1.4 指定部分 ○ 無 ・有 (工期：令和 年 月 日)
- 1.5 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合)
 - 1 専任期間の始期

請負契約締結の日から、(○)現場施工に着手するまで (現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事が開始されるまで)の期間 ・令和 年 月 日までの期間)については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
 - 2 専任期間の終期

工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
 - 3 専任期間の中断

自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止している場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 1.6 建物概要

鉄骨造 2階建て (地下 0階・PH 0階) 延べ面積 77.34 m²
- 1.7 工事概要

古谷地区公立保育所新築に伴う電気設備工事の一切を行う。

 - 1.8 同時期発注の関連工事
 - 建築工事 (古谷地区公立保育所新築工事)
 - 機械設備工事 (古谷地区公立保育所新築機械設備工事)

2 工事仕様

- 2.1 共通仕様
 - (1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書 (以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (電気設備工編)、公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工編)、公共建築設備工事標準図 (電気設備工編) (以下「標準仕様書等」という。)及び監督員の指示に従い施工する。

なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
 - (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
 - (3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
 - 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
- 2.2 特記仕様 (特記事項の選択項目は、○印の付いたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。

項	目	特 記 事 項
1	機材等	本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
2	施工条件	施工時間 ○行政機関の休日に関する法律 (S63第91号) に定める行政機関の休日以外、 ○上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。
3	工事用電力・水	本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。
4	工事用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。
5	足場・さんばし類	⊗別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。
6	監督員事務所	本工事で ・設ける (規模) ※設けない
7	保 険	受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。
8	再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
9	建設リサイクル法の適用	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ⊗ 適用する (契約金額による) ・ 適用しない
10	発生材処理	引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 (構外搬出処理費は、⊗本工事 ・別途) (1) 引渡しを要するもの () (2) 買取処分を要するもの () (3) 再生資源化を図るもの () 蛍光管等は再資源化施設等に搬入し、全てリサイクルするものとする。 (4) 特別管理産業廃棄物 () ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調査を提出すること。
11	金属電線管の塗装	露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。 また、屋外で溶融垂鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。 ただし、見えかき部の塗装については監督員の指示による。
12	鍵	錠等の鍵は、既存錠及び別途工事の錠との整合を極力図るものとする。

13	地中電線路	(1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。 敷き均し土 管 種 別 良質土 硬質ビニル電線管 (VE) 耐衝撃性強化ビニル管 (HIVE) 波付硬質合成樹脂管 (FEP) ポリエチレン被覆銅管 (PLP) (2) 地中電線路には、ケーブル埋設機及び標識シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シートは図面特記による。 (3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面 (舗装する部分では路盤下面) から配管の先端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。 ハンドホール、プルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線・ケーブルには、回路の種別、行先の表示を行う。 湿気が多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻くとする。 上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。
14	回路の種別 行先の表示	
15	電線の接続	屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじなし工法としてもよい。
16	電線管の接続	漏電遮断器で保護されている電路と保護されていない電路のD種接地極が共用していない場合の接地線は、混触防止のため、緑色、緑×黄又は緑×色帯で区別する。
17	接地工事	埋め戻し後の建設残土は、※監督員が指示する構内の場所に敷きならす。 ・ 構外搬出適切処理する。
18	建設発生土の処理	契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、表層以外において監督員の了解を得た上で、 ・使用できる。 ※使用できない。 再生砂使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。
19	再生砂・再生砕石 再生アスコン使用	設備機器の固定等は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)を参考とする。 なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。
20	耐震施工	設計用標準水平震度 設置場所 機器種別 ・ 特定の施設 ○ 一般の施設 上層階 機 器 2.0 1.5 1.5 1.0 1.0 層上及び塔屋 防振支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5 1.5 水 槽 類(※1) 2.0 1.5 1.5 1.0 1.0 中間階 機 器 1.5 1.0 1.0 0.6 0.6 防振支持の機器 1.5 1.5 1.5 1.0 1.0 水 槽 類(※1) 1.5 1.0 1.0 0.6 0.6 地下・1階 機 器 1.0 0.6 0.6 0.4 0.4 防振支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6 0.6 水 槽 類(※1) 1.5 1.0 1.0 0.6 0.6 【備 考】 (※1) : 水槽類には、オイルタンク等を含む。 重要機器 ○配電盤 ・ 発電装置 (防災用) ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ 交換機 ○火災報知器受信機 ・ 中央監視装置 ○太陽光発電装置 上層階の定義は次による。 2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 (2) 設計用鉛直地震力 機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 施工は、(一社)日本建築あと施工アンカー協会に資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 (原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。) あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。 電動ドリル等の刃が鉄筋、金属配管等に接触した場合に、自動で電動工具の電源を遮断する装置を使用する。
21	あと施工アンカー	本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。 (1) 内部足場 ※ 脚立足場 (2) 外部足場 ※ A種 (枠組足場) ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種 ※足場を設ける場合は、「『手すり先行工法等に関するガイドライン』について」(厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基立て、解体又は変更の作業は、『手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準』の2の(2)手すり振置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うものとする。
22	はつり及びあと 施工アンカー打設	⊗使用を要する 壁落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン (平成30年6月22日付け基発0622第2号) による ・ 使用を要しない
23	改修部分の足場	全ての建築物、工作物において大気汚染防止法及び石綿障害予防規則の事前調査を建築物石綿含有建材調査者により実施し、アスベスト使用有無に関わらず、結果を知事又は市長あてに報告する。
24	壁落制止用器具 (フルハーネス型) 調査結果の報告	
25	アスベスト事前	

26	その他	(1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。 (2) 本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。 (3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。 (4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。 (5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 (6) 改修工事等を実施する場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。 (7) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。 (8) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。 (9) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 (10) 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。 (11) 地方自治法第199条に基づき、監査の対象となった場合、監査に係る事前質問への回答、資料の提出、事前監査及び本監査への出席及び質疑への回答、並びに、現場監査への対応に協力すること。 (12) 着手に先立ち、工事打合せ用図面 (A3二つ折り製本) を5部提出すること。 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。
----	-----	--

項	目	特 記 事 項
1	電灯設備	(1) 配線器具 スイッチ・壁付コンセント(2P15A)は運用形とする。なお、2ロコンセントは複式を使用してもよい。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 (2) 照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとす。 (3) 照度測定 電気設備工事に際し、新當工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。 (4) 分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 (5) 継接 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継接を使用する。ただし、ボード張り、ボード裏面と塗るカバーの間の隙を離れないように施工した場合は、継接を必要としない。 (6) 位置ボックスの省略 ケーブルが上記配線後、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略してもよい。
2	動力設備	(1) 動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 (2) 電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。
3	構内情報通信網設備	ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐震等を考慮する。
4	発電設備	・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置 ・ 燃料電池発電装置 ・ 熱供給(コージェネレーション)発電装置 ○ 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置 ・ (概要)
5	構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
6	自動火災報知設備、 ガス漏れ火災警報 設備、拡声設備 (非常放送設備)	(1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に依り施工する。 (2) 総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 (3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。
7	昇降機設備	特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (機械設備工編) による。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。

2.4 取付高さ		壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。	
名 称	測 点	取付高さ (mm)	
スイッチ (一般)	床上〜中心	一 般	
” (身体障害者用)	”	1,300	
” (人感センサー切換用)	”	1,100	
” (和室)	”	2,000	
コネクタ、電話用7つ折り、直列ユニット	”	300	
” (台上)	”	150	
” (児童用)	床上〜中心	1,300	
防水型コンセント	床上〜中心	500	
分電盤、制御盤、開閉器箱	”	(上端1,900以下)1,500	
呼出ボタン (身体障害者用)	”	900	
後掲ボタン (”)	”	1,800	
廊下表示灯 (”)	”	2,000	
端子盤	”	(上端1,900以下)1,500	

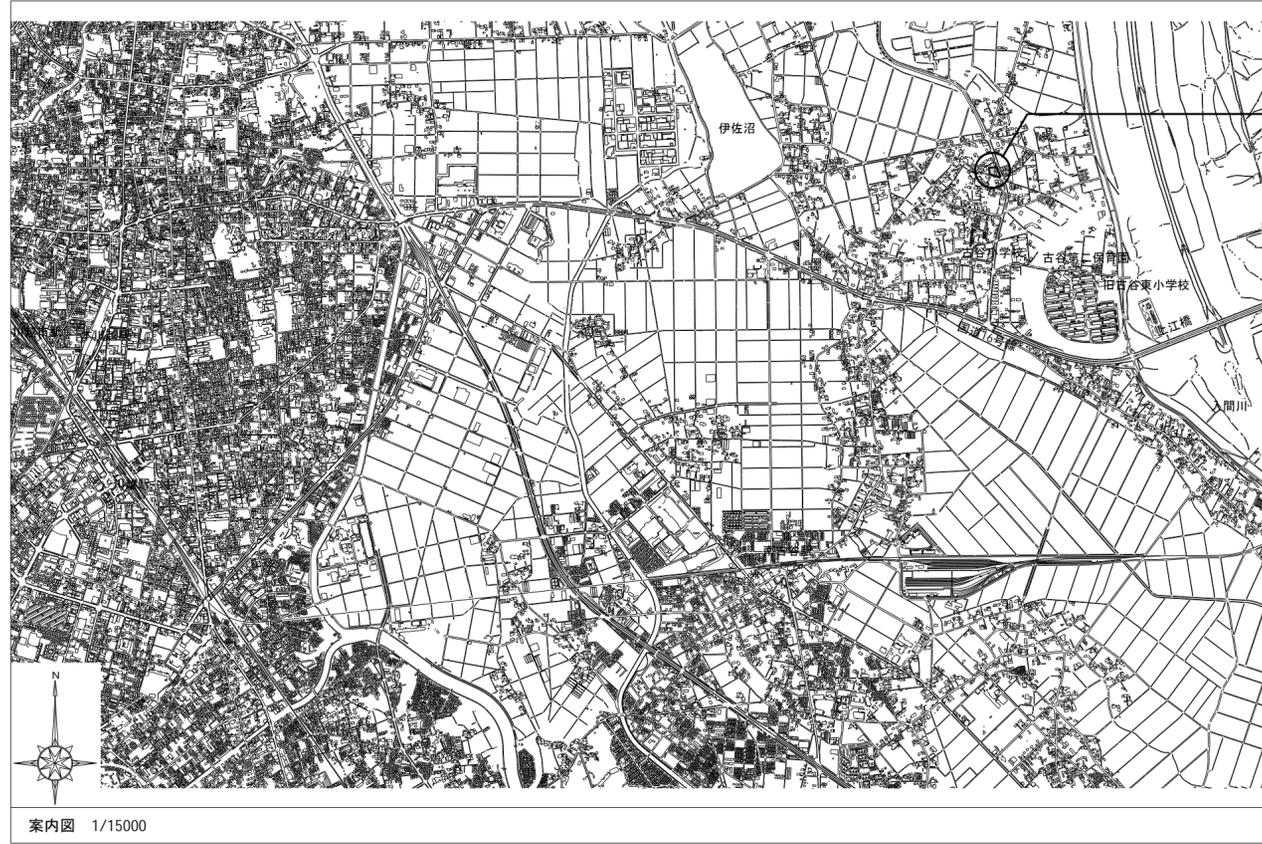
昇降機の適切な維持管理に係る特記仕様書 第1条 この特記仕様書は、昇降機設備工事 (新設、増設又は更新) において、昇降機を常時適法な状態に維持できるよう必要な事項を定める。なお、この特記仕様書に記載されていない事項は、「昇降機の適切な維持管理に関する指針」(平成28年2月19日付け国土交通省住宅局建築指導課)による。 第2条 この特記仕様書における用語の定義は、次の各号による。 2 昇降機とは、本工事で施工した昇降機設備をいう。 3 発注者とは、本工事の発注者をいう。 4 受注者とは、本工事の受注者をいう。 5 製造者とは、昇降機の製造者をいう。 6 管理者とは、昇降機の引渡しを受け、施設管理を行う者をいう。 7 保守点検受注者とは、管理者からの委託により、保守・点検業務を受注した者をいう。 第3条 製造者または受注者は、次の各号に掲げる責任を果たすよう努めなければならない。 2 製造者は、製造した昇降機の部品等を、昇降機の引渡しから起算して耐用年数を勘案して適切な期間供給すること。 3 製造者は、適切な維持管理を行うことができるよう、管理者に対して維持管理に必要な情報又は機材を提供又は公開するとともに、問い合わせ等に対応する体制を整備すること。 4 製造者は、保守点検受注者からの依頼に対し協力すること。 5 受注者は、製造者に対し、前各号の規定を遵守するよう要請すること。 第4条 この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。

- 3 その他
 - 3.1 他工事との取合区分
発注図又は工事区分表による。
 - 3.2 疑義
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
- 4 施工条件
施工条件については、下記及び標準仕様書による。

- ※本工事は「週休2日制適用工事 (現場閉鎖型) の対象工事である。実施は、川越市週休2日制適用工事業領 (建築工事) (令和6年11月1日施工) によるものとする。施工要領は、川越市総務部技術管理課ホームページを確認のこと。
川越市 総務部 技術管理課ホームページ
https://www.city.kawagoe.sai.tama.jp/sangyo/nyusatsu/1011724/1011747.html
- ※工事着手日は令和7年7月頃の予定とし、詳細日程については打ち合わせによる。
※本工事において必要な申請手続き等は、受注者が一切を代行し、それにかかる費用はすべて本工事者に含むこと。
※建設機械は、原則として排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。
※本工事は川越市ワンデーレスポンス対象工事である。
※工事目的物、工事材料等について、火災保険、組立保険等に加え、その写しを監督員に提出すること。
※本工事は、法定外の労災保険に付さなければならない。
※受注時・完了時において建設副産物情報交換システム (COBRIS) に情報を入力し以下の書類を監督員に提出すること。また、再生資源利用 (促進) 計画を公衆の見えやすい場所に掲げること
・ 「再生資源利用 (促進) 計画書」「同促進計画書」
・ 「再生資源利用 (促進) 実施書」「同促進実施書」「工事登録証明書」
※一般財団法人日本建設情報総合センター工事実績情報システム「CORINS」により、受注登録、竣工登録等を行い、登録内容確認書を提出すること。
※技術管理課の検査対象工事については、次のとおり実施する。
(1) 請負契約金額1,000万円以上1億円未満 原則1回 (2) 請負契約金額1億円以上 原則1回
※工事期間中は、本敷地における労働安全衛生法に定められた統括安全衛生管理者は建築工事施工者が担い、統括安全衛生管理を行うこと。
関連工事 (発注区分表に記載の本工区の他工事、他工区工事、造成工事、敷地周囲の道路工事の施工者を指す。以下同じ。)の施工者は、統括安全衛生管理者の行う統括安全衛生管理が円滑に進められるように協力を行うこと。
※統括安全衛生管理者は、会議室を自ら用意したうえで関連工事施工者の参加する工事調整会議を定期的に主催し、以下に示す総合仮設図、総合工事進捗図、総合図等の必要な資料を作成して工事工程に即した工事の進捗管理と取りまとめを行うこと。
関連工事施工者は工事調整会議に参加し、統括安全衛生管理に必要な関連する資料や図面等の作成に協力すること。
※工事調整会議では、工事工程、工事車両進入場所、構内通路利用、工事資材置場等について、関連工事施工者と調整を行い、お互いの工事を円滑かつ安全に進められるようにする。関連工事施工者はその調整に協力すること。
※関連工事施工者と協力・調整し、各工事段階の総合仮設図、総合工事進捗図、工事計画書等を作成し、工事着手前に監督職員の承諾を受けること。関連工事施工者は必要な情報や図面の提供を行い、その調整に協力すること。
※工事の施工に先立ち、関連工事施工者と協力し、監督職員が指示する図面に関連する全工事の情報をプロットした総合図 (床壁設備プロット図、天井設備プロット図、立面設備プロット図等) を作成し、工事着手前に監督職員の承諾を受けること。関連工事施工者は必要な情報や図面の提供を行いその調整に協力すること。
※契約締結後、工事打ち合せ用に設計図書を製本 (A3二つ折り) し、監督員へ6部提出すること。
※完成図等 完成図書 提出部数 A1版製本1部 A3版製本1部 CADデータ：提出 保全に関する資料 提出部数1部 施工図 (A1・A3) ・保証書 提出部数1部
工事写真1部提出 完成写真1部提出
- ※本工事は、「川越市工事書類 (写真) 電子納品運用取扱基準」の対象工事である。
取扱基準は、川越市総務部技術管理課ホームページを確認のこと。
川越市 総務部 技術管理課ホームページ
https://www.city.kawagoe.sai.tama.jp/shisei/info/1007964/1007974/1007978.html
- ※施設CADデータの更新を行うこと。
※施設使用マニュアルの作成 (2部)
- 注 工事目的物の引き渡しに際しては、建物を構成する部分で通常取扱いに注意を要するものについては、その使用方法について解説したマニュアルを作成し、施設を管理することになるものへ引き渡すこと。

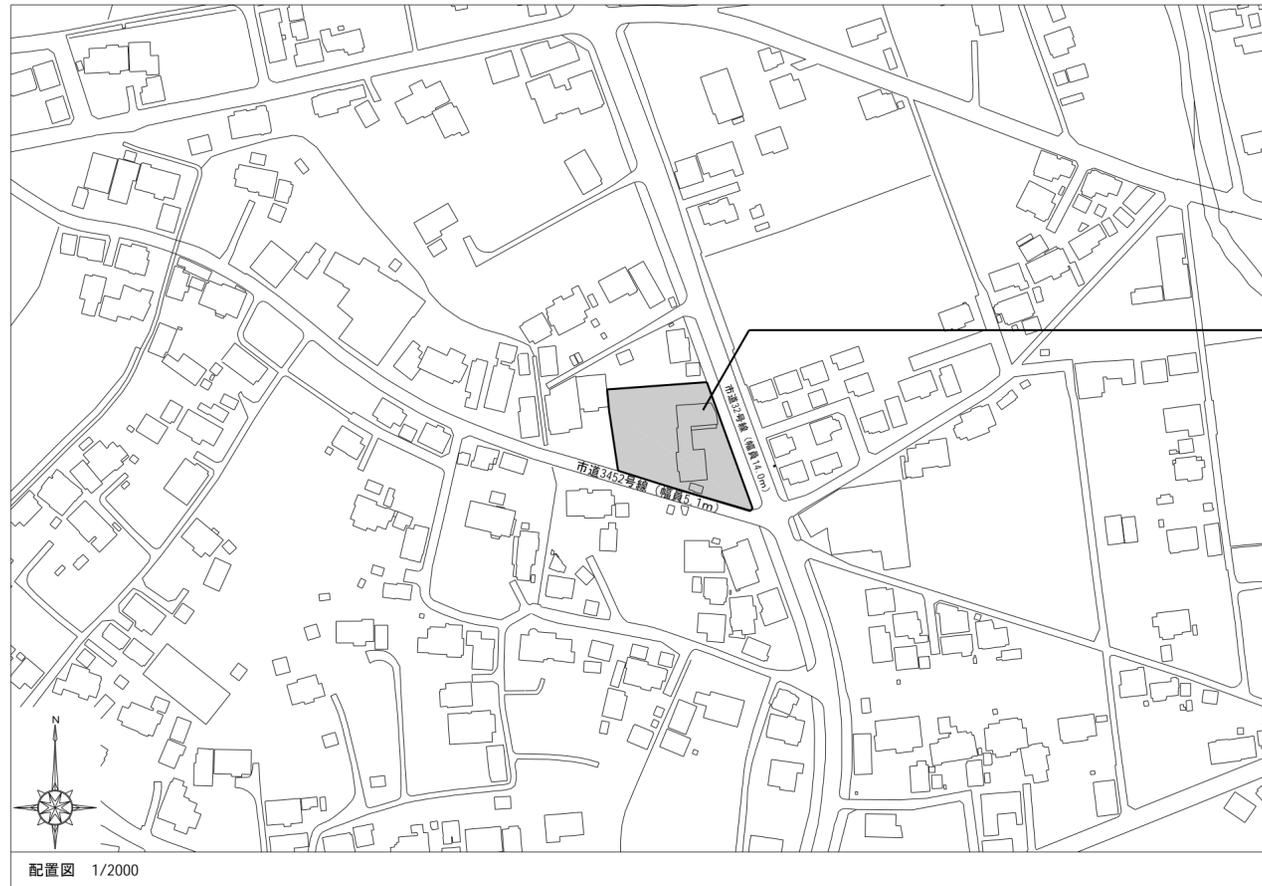
官公庁等打ち合わせ機関	
建築：	
昇降機：	
施設管理者：	
電力会社：	東京電力パワーグリッド kawagoe.kyougai@tepcoco.jp
電話会社：	N T T - M E (川口渉外担当) shogai.kawaguti.kai.shu-mi@east.ntt.co.jp
ケーブルテレビ会社：	
消防本部：	

項目		A 別途 工事	E	M	G 別途 工事	備考	項目		A 別途 工事	E	M	G 別途 工事	備考	項目		A 別途 工事	E	M	G 別途 工事	備考	項目		A 別途 工事	E	M	G 別途 工事	備考									
躯体関係							仕上げ関係							屋外排水設備・外構							電気配線配管															
1. RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	貫通スリーブ材及び取付け	○	○	○			1. 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					1. 雨水	屋外雨水排水設備(U字溝)				○			機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)	○				2次側									
	補強を要しない型枠材及び取付け	○						補強を要しないボードの切り込み		○	○					樹及び樹差								○						1次側						
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○				開口部の墨出し			○	○				雨水再利用設備																				
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○																																
	貫通孔・開口部の補強	○					2. 既製開仕切り	切り込み及び補強	○					2. 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備				○																	
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○				位置ボックス			○	○				樹及び樹差																				
															化粧マンホール上蓋の表面仕上げ					○																
2. S・SRC造・梁貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○	○	○			3. 吊ボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用			○	○		3. 積載																						
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○				4. 外壁廻り	外壁ガラリ	○						積載及び寄土							○													
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○				ウエザーカバー・バンドキャップ				○																								
3. 設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	○					5. 湯沸室廻り	流し台・吊戸棚・水切り棚・コンロ台	○				4. ユニット形浄化槽の躯体	ビット形の躯体及び砂充てん				○																		
	室内の基礎(建築設計図に記入のないもの)		○	○				フード(標準詳細図のもの)				○				上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等							○													
	室外・屋上の基礎	○						流し台の排水トラップ				○				ビット形以外																				
	屋上の基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの(配管架台類)		○	○			6. 浴室廻り	ユニットバス・シャワーユニット																												
	機器取付け用アンカー・架台		○	○				既製浴槽(蓋を含む)				○				5. その他	駐車場ガソリントラップ																			
	屋内受水タンク用の基礎	○					浴室及び便所の床排水金物																													
	空調屋外機用フェリス工事	○					7. 便所廻り	洗面カウンター				○																								
屋外機の据付架台	○					鏡					○																									
4. 昇降機関連	昇降路・機械室の躯体	○						身障用すり				○				設備関連							仮設工事関係													
	機械室の床開口	○						紙巻器				○				1. 空調設備	空調室外機・室内機への電源接続					○								仮設用の上下水道・ガス・電気等の加入金	○	○	○			
	機械室の床配管ビット・蓋	○					8. 事務室廻り	ファンコイルカバー							空調リモコン線の配管・配線							○						仮設用の上下水道・ガス・電気等に要する費用	○	○	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					家具組み込みの洗面器								空調リモコンの取付け													上記以外の工事及び調整等に要する上下水電気等に要する費用								
	巻上機周囲のチェッカープレート敷	○					9. フリーアクセスフロア	コンセント				○			2. 換気設備	換気機器への電源接続							○						上下水道・ガス・電気等の加入金・負担金							
	昇降路内ビット防水・集水網・点検用タラップ	○					床パネルの切り込み加工				○				汎用手元スイッチの取付け													仮囲い・共通足場・安全対策	○							
	各階出入口穴あけ・同補強	○					10. その他	2重ビット及びびとレンチのマンホール蓋							2.4時間換気スイッチの支給														養生・整理清掃後片付け	○						
	出入口扉・三方枠	○					機器搬入用フック・ビーム								2.4時間換気スイッチの取付け													請負者事務所・下小屋・材料置場等監督職員事務所	○							
	三方枠取付け・枠廻り埋まし・同補強	○					化粧マンホール上蓋の表面仕上げ				○				3φ用コントロール及びコントロール"カス"の支給														残材場外処分							
	昇降機がRC造の時・軌条・中間ビーム・ブラケット他昇降路内の鉄製部材一式	○					点検口(天井・床下)				○				3φ用コントロール及びコントロール"カス"の取付け														交通保安要員の手配	○						
機械室天井フック取付け	○					自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切り込み補強及びドアチェック・フロアヒンジ								全熱交換器への電源接続														本設電力引込み			○					
ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口	○					消火器B〇X(壁埋込式)設置工事				○				全熱交換器スイッチの配管・配線														本設受電後引渡しまでの基本料金・使用料	○	○	○					
機械室換気設備						自動扉・電動シャッターへの電源供給					○			全熱交換器スイッチの取付け														本設上下水道引込み				○				
昇降機がS造の時中層ビームブラケット受ピース						排煙口等の天井仕上材の取付け								調理室関係3φ給気・排気ファンの電源接続														本設後引渡しまでの上下水道料金	○	○	○					
E V機械室からインターホンまでの配線工事			○			自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切り込み補強及びドアチェック・フロアヒンジ								調理室関係3φ給気・排気ファンの免許制御・連動(動力盤面操作)														本設雨水排水引込み								
E V機械室からインターホンまでの配管工事			○			自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切り込み補強及びドアチェック・フロアヒンジ								ガス給湯器の電源(コンセント)															本設ガス引込み				○			
5. その他	トラフ・ビット類(蓋を含む)	○					自動扉・電動シャッターからの付属のスイッチ・センサーへの配管工事				○				ガス給湯器リモコン線の配管・配線														本設電話引込み工事				○			
	湧水・汚水ビット・RC造各種水槽	○					衛生設備 消火設備	自動扉・電動シャッターへの電源供給				○			機械設備で設置する制御盤の一次側電源接続														工事上の各種申請・届出費用	○	○	○				
	同上用防水・マンホール・タラップ一式	○						自動扉・電動シャッターから付属のスイッチ・センサーへの配管工事				○			上記制御盤の二次側配管・配線														現場施工管理者との窓口及び総合調整の業務近隣対策(お知らせ及び挨拶回り)	○						
	避雷設備・同接地工事			○											消火水槽の電極取付けと配管・配線(消火ポンプ二次側)														全体実施工程表及び全体仮設計書の作成 総合図の調整・手配	○	○	○	○			
	ALC板の壁開口・補強	○													S7リリナー設備・高架水槽の電極取付けと配管・配線(警報出力含む)														総合図の調整・手配	○	○	○	○			
	厨房排水溝	○													5. 警報設備	機械設備で設置する制御盤の警報信号の端子台出力														総合定例会場	○	○	○	○		
	厨房グリス阻集器				○										機械設備で設置する制御盤からの警報盤までの配線と警報盤本体														総合定例会場議事録	○	○	○	○			
オイルサービスタンクの防油堤																												各種分科会議事録	○	○	○	○				



計画地：川越市大字古谷上4009番地13他

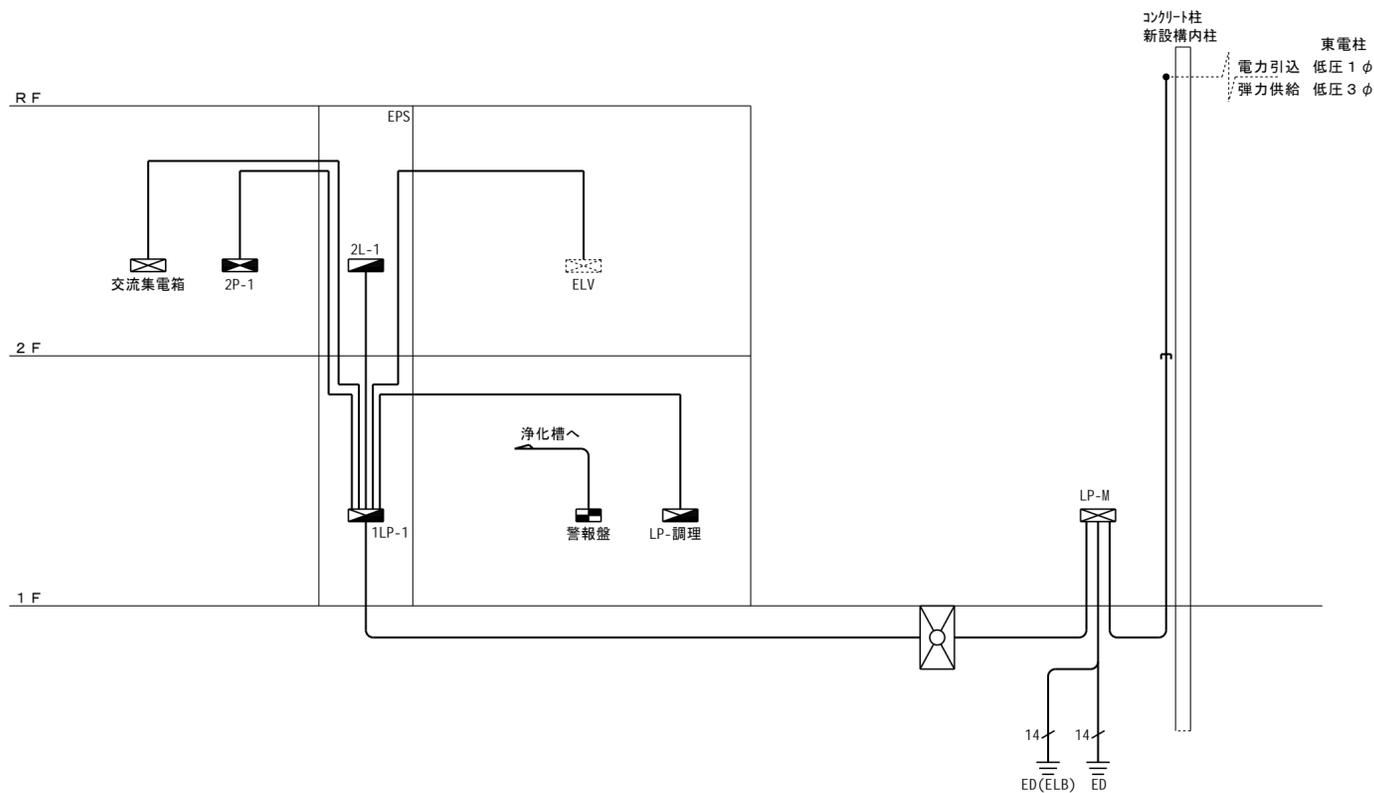
案内図 1/15000



計画地：川越市大字古谷上4009番地13他

配置図 1/2000

訂	月 日	事項	 株式会社 ユニバース設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号		工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	案内図・配置図	縮尺	図示	図面No.	
正				設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法適合確認結果等	作成	承認	製図	製図	設計No.			E-003
							2025年1月31日							



幹線動力設備系統図

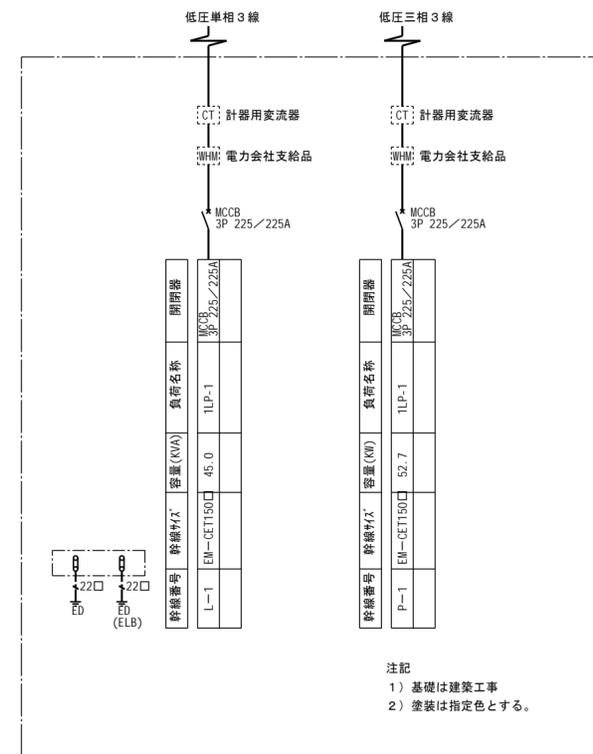
配線表

幹線No	自	至	ケーブル	配管部分	屋外配管部分	地中配管部分	備考
L-1	引込	LP-M	EM-CET 150□	G(82)	GZ(82)	FEP(100)	
L-2	LP-M	1LP-1	EM-CET 150□ E22□×2	G(82)	GZ(82)	FEP(100)	
L-3	1LP-1	2L-1	EM-CET 60□ E5.5□×2	E(63)	GZ(70)		
L-4	1LP-1	LP-調理	EM-CET 22□ E5.5□×2	E(51)	GZ(42)		
L-5	1LP-1	交流集電箱	EM-CET 38□ E8□	E(51)	GZ(42)		
P-1	引込	LP-M	EM-CET 150□	GZ(82)	GZ(82)	FEP(100)	
P-2	LP-M	1LP-1	EM-CET 150□	GZ(82)	GZ(82)	FEP(100)	
P-3	1LP-1	ELV	EM-CET 22□ E5.5□	E(51)	GZ(42)		
P-4	1LP-1	2P-1	EM-CET 22□ E5.5□	E(51)	GZ(42)		
P-5	1LP-1	LP-調理	EM-CET 22□	E(51)	GZ(42)		
警報	浄化槽	職員室	EM-CEE 2□-3C	PF(22)		FEP(30)	満・減水

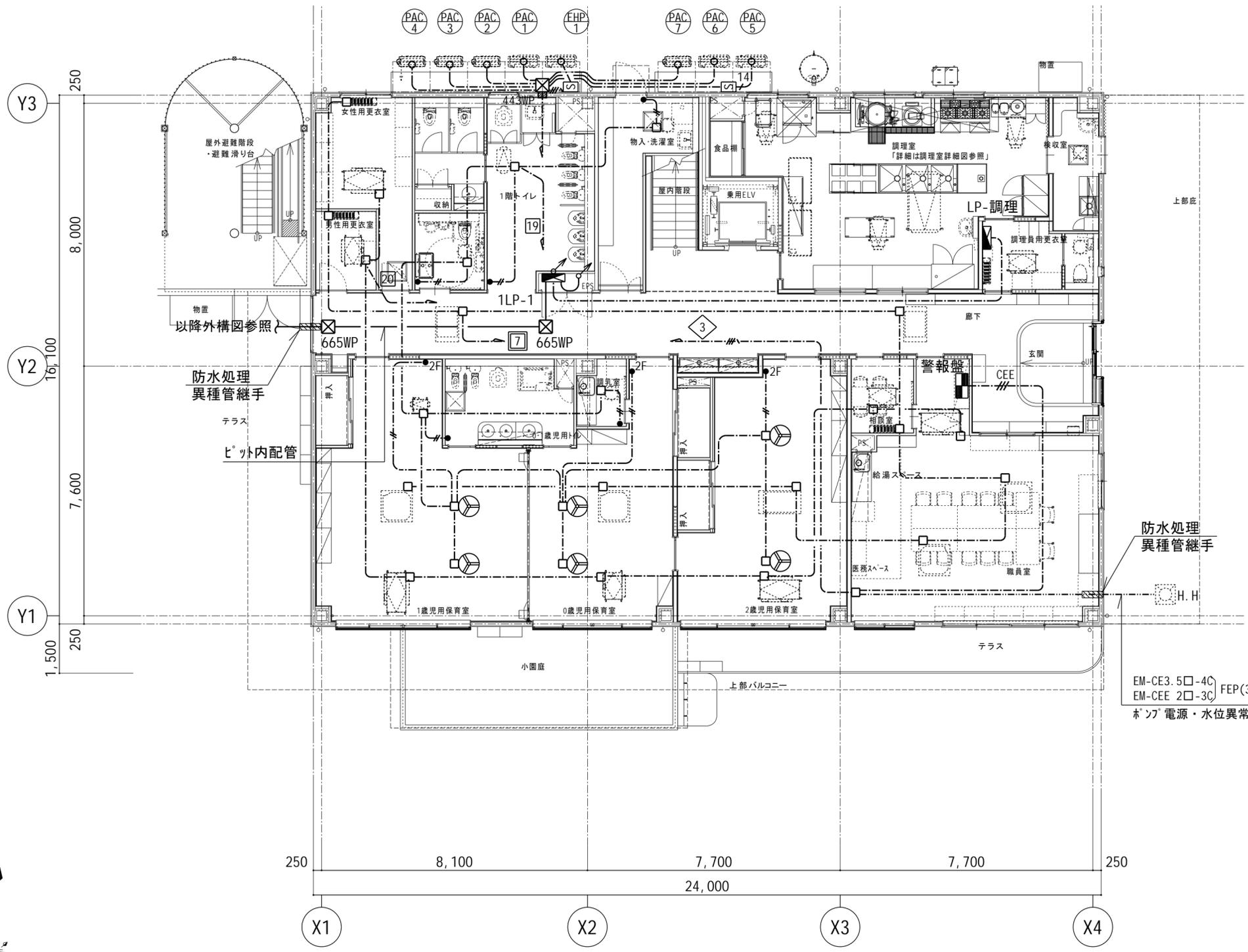
設備故障警報盤（壁掛型 5窓 プザー付）汎用品

盤名称	警報内容
浄化槽	水位異常（一括）

パナソニック：BRNF105同等品



- 回路番号
- PAC-1 : 1 φ200V 1.99KW ①
 - PAC-2 : 1 φ200V 1.65KW ②
 - PAC-3 : 1 φ200V 0.75KW ③
 - PAC-4 : 1 φ200V 1.34KW ④
 - PAC-5 : 3 φ200V 10.5KW ⑤
 - PAC-6 : 1 φ200V 1.61KW ⑥
 - PAC-7 : 1 φ200V 0.91KW ⑦
 - EHP-1 : 3 φ200V 2.0KW ⑧
- ※各室内機-室外機連絡線 (EM-EEF2.0sq-3C) 冷媒管共巻



凡例

記号	名称	備考
☐	分電盤	
⊞	電灯動力盤	
⊞	動力盤	
⊞	警報盤	
⊞	天井扇風機 30cm	
●F	扇風機1台用スイッチ (強中弱)	
●2F	扇風機2台用スイッチ (強中弱)	
☐	手元開閉器箱 MCB 3P 50/NT	防水型(SUS)
☐	押し釘スイッチ(ON・OFF)	動力用
●	FAN用スイッチ 1P4A×1(ONピカ)	
●24h	24h換気用スイッチ(設備支給品)	
▽F	人感センサー 換気扇用	
□	ジャンクションボックス	
☐	壁貫通処理 φ100	
☐	換気扇	別途工事
☐	室内機	別途工事
☐	全熱交換機	別途工事

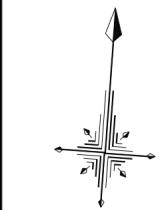
- 注記
- 特記なき配管配線は下記とする。

記号	名称	埋込部分	露出配管部分
---	EM-EEF2.0□-2C コロガシ	立下げ部分 保護管PF(22)	屋内 屋外 E(25) GZ(22)
---	EM-EEF2.0□-3C コロガシ	保護管PF(22)	E(25) GZ(22)
---	EM-CE3.5□-4C コロガシ	保護管PF(22)	E(25) GZ(22)
---	EM-CE5.5□-4C コロガシ	保護管PF(22)	E(25) GZ(22)
---	EM-CET14□+EM-IE5.5□ コロガシ	保護管PF(36)	E(39) GZ(36)
---	EM-CEE2.0□-3C コロガシ	保護管PF(22)	E(25) GZ(22)

- 幹線サイズ及び立上げ立下げは幹線系統図参照
- 空調リモコン・ロスタイ配線は設備工事
- 警報線は幹線系統図参照
- 電源線と弱電線はセパレーター等で離隔を確保した配線とすること。
- 特記なきボックスは下記による。

☐	P. B150□×100 ET付
☐	221 P. B200□×100 ET付
☐	332 P. B300□×200 ET付
☐	443 P. B400□×300 ET付
☐	665 P. B600□×500 ET付

 WP傍記は、防水型(溶融垂鉛メッキ)
- 114条区画(各保育室と廊下等、主要な間仕切り)を通過する配線及び区画壁内に設置する配線器具等は、埋込配管または認定工法による区画貫通処理を行う事。(電気図共通)



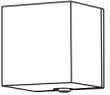
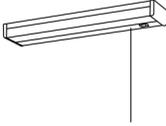
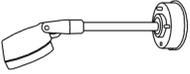
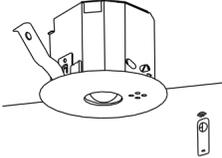
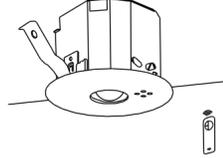
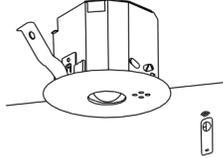
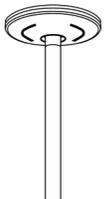
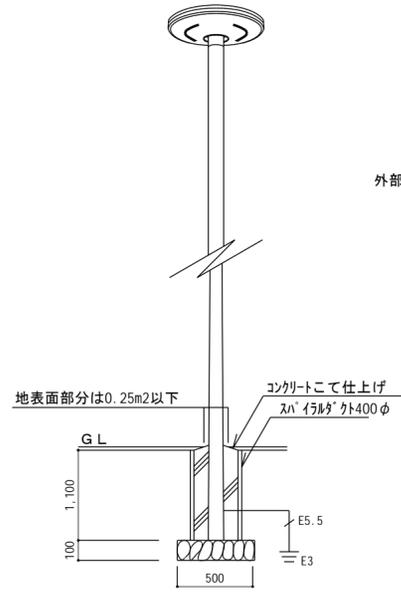
1階平面図 S=1/100

訂	月 日	事項	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	幹線動力設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図番No.	E-005
正			設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	作成	2025年 1月 31日	製図					

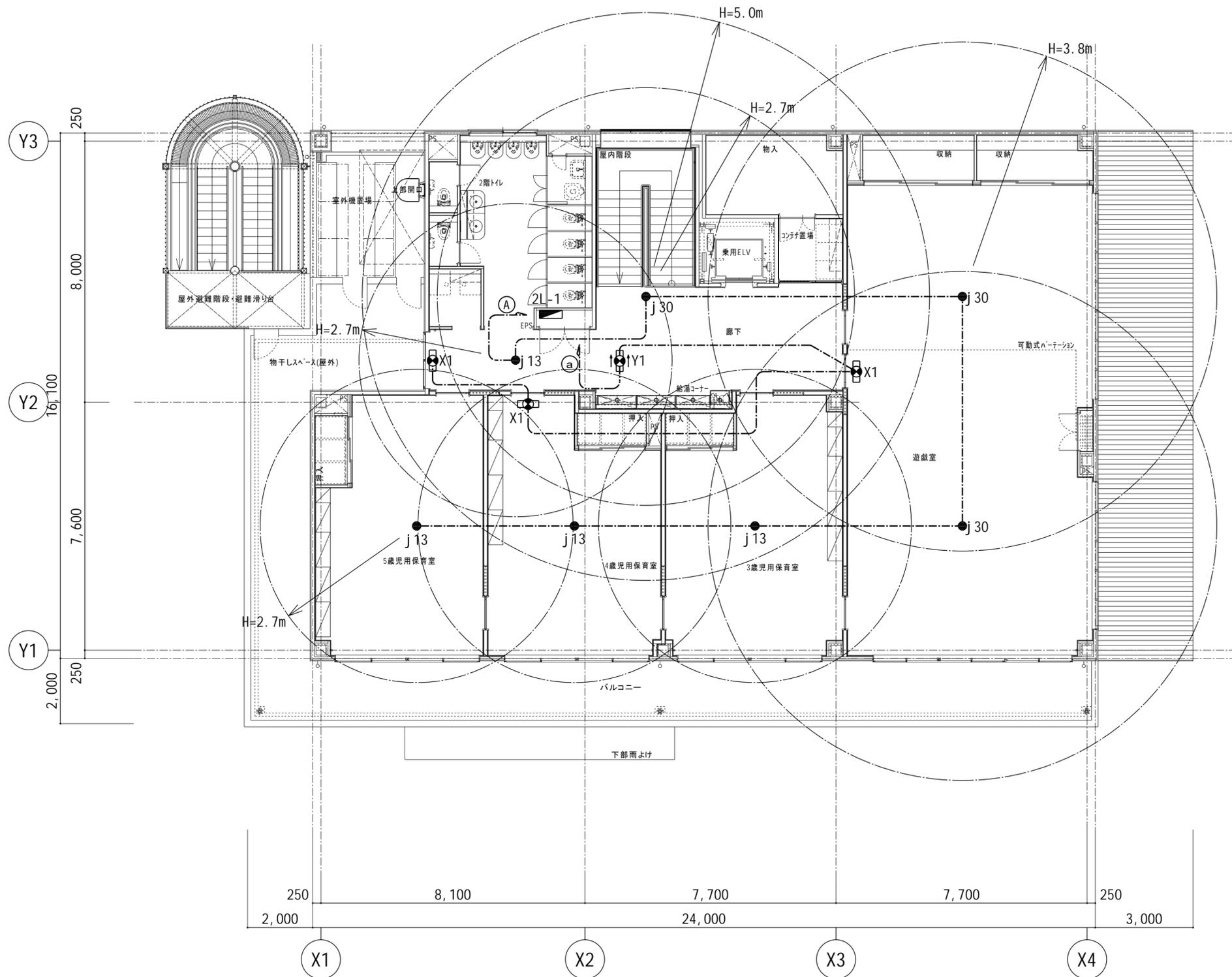
DL1	ダウンライト 12.4W センサー付ダウンライト 1Fトイレ 2Fトイレ 調理員用トイレ DL1: LDS2-LRS1-13	DL2	ダウンライト 150形 11.6W 男性用更衣室 2F物入 2F洗濯室 コンテナ置場 DL2: (パナソニック)ダウンライトXND1537SNLE9 相当品	DL3	ダウンライト 200形 15W 女性用更衣室 調理員更衣室 職員室 多目的トイレ DL3: (パナソニック)ダウンライトXND2039SNLE9 相当品	DL4	ダウンライト 150形 11.6W 1Fトイレ 2Fトイレ 0-1歳児トイレ DL4: (パナソニック)ダウンライトXND1537WYLE9 相当品	DL5	ダウンライト 100形 7W 1F廊下 DL5: (パナソニック)ダウンライトXND1037WNLE9 相当品
DL6	ダウンライト 100形 7W 2F廊下 DL6: (パナソニック)ダウンライトXND1039WNLE9 相当品	DL7	ダウンライト 350形 29.1W 検収室 調乳室 玄関 0~5歳児保育室 DL7: (パナソニック)ダウンライトXND3537WNLZ9 相当品	DL8	軒下用ダウンライト 100形電球1灯器具相当 7.3W 廊下 バルコニー デッキテラス DL8: (パナソニック)LRD3108NLE1 相当品				
BS1	LEDスクエアベースライト FHP23形×3灯相当タイプ 埋込型 19W	BS2	埋込下面アクリルパネル FHP32W相当タイプ 34.2W	BS3	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 防湿型・防雨型 W130 43.1W	BS4	iDシリーズ直付型40形 グレアセーブライトバー iスタイル 26.3W	BS5	一体型LEDベースライトsBシリーズ 26.8W
	相談室 BS1: (パナソニック)埋込XL563PFVJLA9 相当品		遊戯室 BS2: (コイズミ)AD45409L 相当品		調理室 BS3: LRS10MP/RP-4-58		職員室 BS4: (パナソニック)直付XLX455NHNULE9 相当品	1F物入 BS5: LSS1-4-37	
TP1	テーブルライト 5mタイプ 30W 専用電源共 : AE 92707 専用調光器共 : AE51789E	SK1	殺菌灯 GL15×1 調理室 SK1: (パナソニック)NTN88002GL 相当品						
	玄関 TP1: (コイズミ)AL93021 相当品								

機器姿図及び型番は参考とする。

訂正	月 日	事項	 株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二 法務省登録結果等	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	照明器具姿図(1)	縮尺	NO SCALE	図面No.	E-009
				作成	2025年1月31日	承認	部長 課長 担当 製図	設計No.							

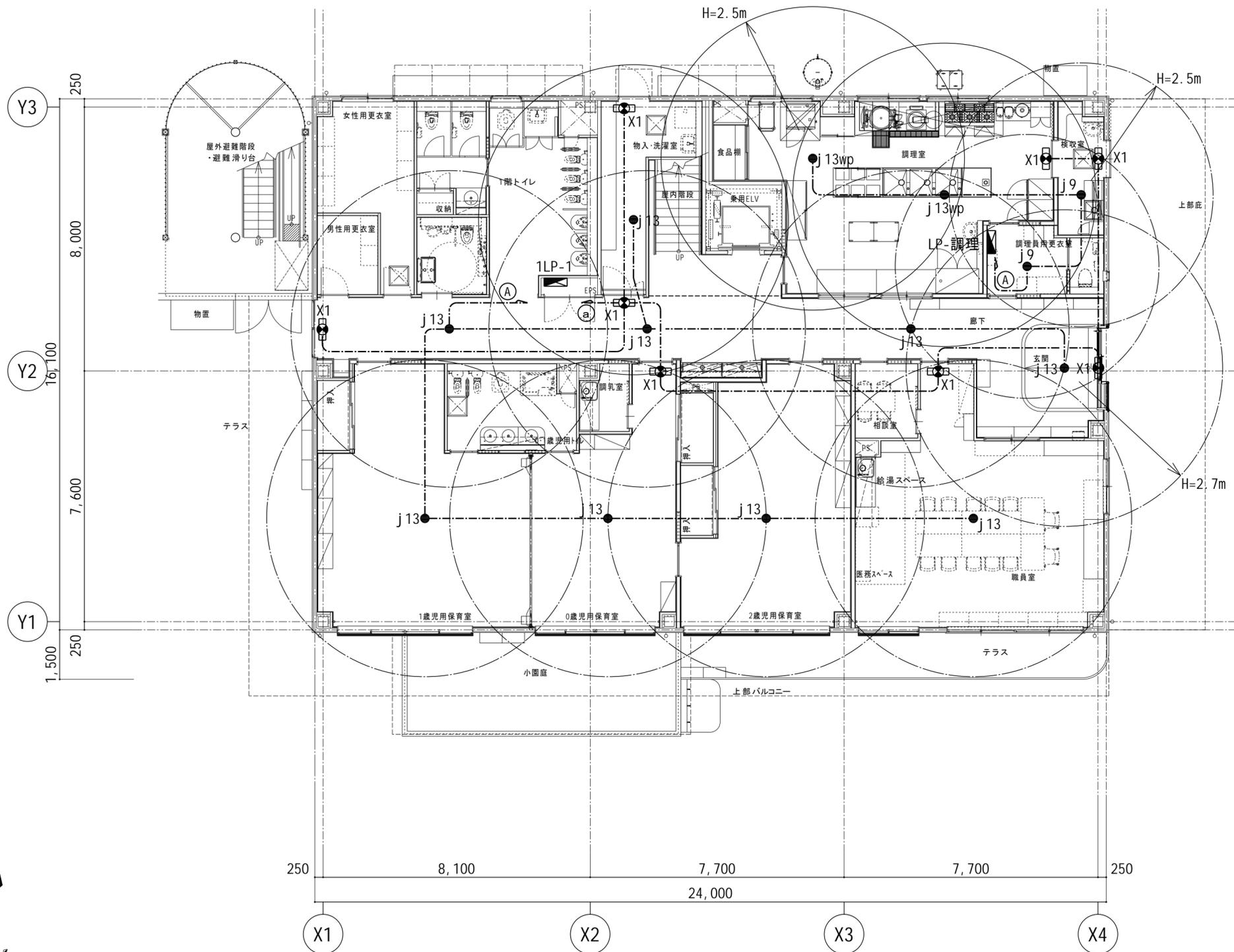
BL1	LEDキッチンライト 40形直管蛍光灯1灯相当 23W	BL2	LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯相当 18.3W	BL3	LEDペンダント 60形電球3灯器具相当 22.2W	BL6	LEDポーチライト 60形電球1灯器具相当 7.1W	BL7	建築化照明器具 23W
									
	1F物入		1Fトイレ		屋内階段		小園庭 パルコニー 物干しスペース		2Fトイレ
	BL1: (パナソニック) LGB52221KLE1 相当品		BL2: (パナソニック) LGB52209KLE1 相当品		BL3: (パナソニック) LGB19341WF 相当品 BL4: (パナソニック) LGB19241WF 相当品 BL5: (パナソニック) LGB15041WF 相当品		BL6: (パナソニック) LGWC80380LE1 相当品		BL7: (パナソニック) LGB50662LB1 相当品
BL8	LEDキッチンライト 12W	BL9	LEDブラケット 60形電球1灯器具相当 5W	BL10	LEDシームレス建築部材照明器具 24W L=976	BL12	LEDスポットライト 100形電球1灯器具相当 81W アーム付 防水型		
									
	調乳室 職員室		屋内階段		専用電源共: NTN81993L19 吊り戸棚下 BL10: 1F廊下 2F廊下 調理室 BL11: 2F廊下		屋外避難階段・避難滑り台		
	BL8: (パナソニック) LGB52095LE1 相当品		BL9: (パナソニック) LGB81405LE1 相当品		BL10: (パナソニック) NTN81061 相当品 BL11: (パナソニック) NTN81351 相当品		BL12: (パナソニック) NNY24110SKLE9 相当品		
j9	非常灯専用型リモコン自己点検機能付	j13	LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付	j13wp	LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付	j30	LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付	PL1	外灯 LED 98W
									
	j9: K1-LRS11-1		j13: K1-LRS11-2		j13wp: (パナソニック) NNF891715C 相当品		j30: K1-LRS11-3		PL1: LST2 -60 LN ホ-ル4.5m基礎共
X1	LED C級 避難口誘導灯片面型	Y1	LED B級 避難口誘導灯両面型						
									
	X1: SH1-FBF20-C		Y1: SH1-FSF21-BL						 外灯基礎参考図

機器姿図及び型番は参考とする。



2階平面図 S=1/100

訂	月	日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	非常照明・誘導灯設備 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-014
正					設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	作成	2025年1月31日	検査		製図		設計No.	
						法適合確認結果等								



凡例		
記号	名称	備考
■	分電盤	
●	非常灯	姿図参照
□	避難口誘導灯	姿図参照
□	通路誘導灯	姿図参照

注記

1) 特記なき配管配線は下記とする。

---	EM-EEF1.6-2C	コカ'シ	立下げ部分
---	EM-EEF1.6-3C	コカ'シ	保護管PF(16)
---	EM-IE1.6×2	PF(16)	
---	EM-IE1.6×2 E1.6	PF(16)	

2) 誘導灯の設置は、開口部の直上付け、若しくは壁付け設置高さ2.5m未満とすること。

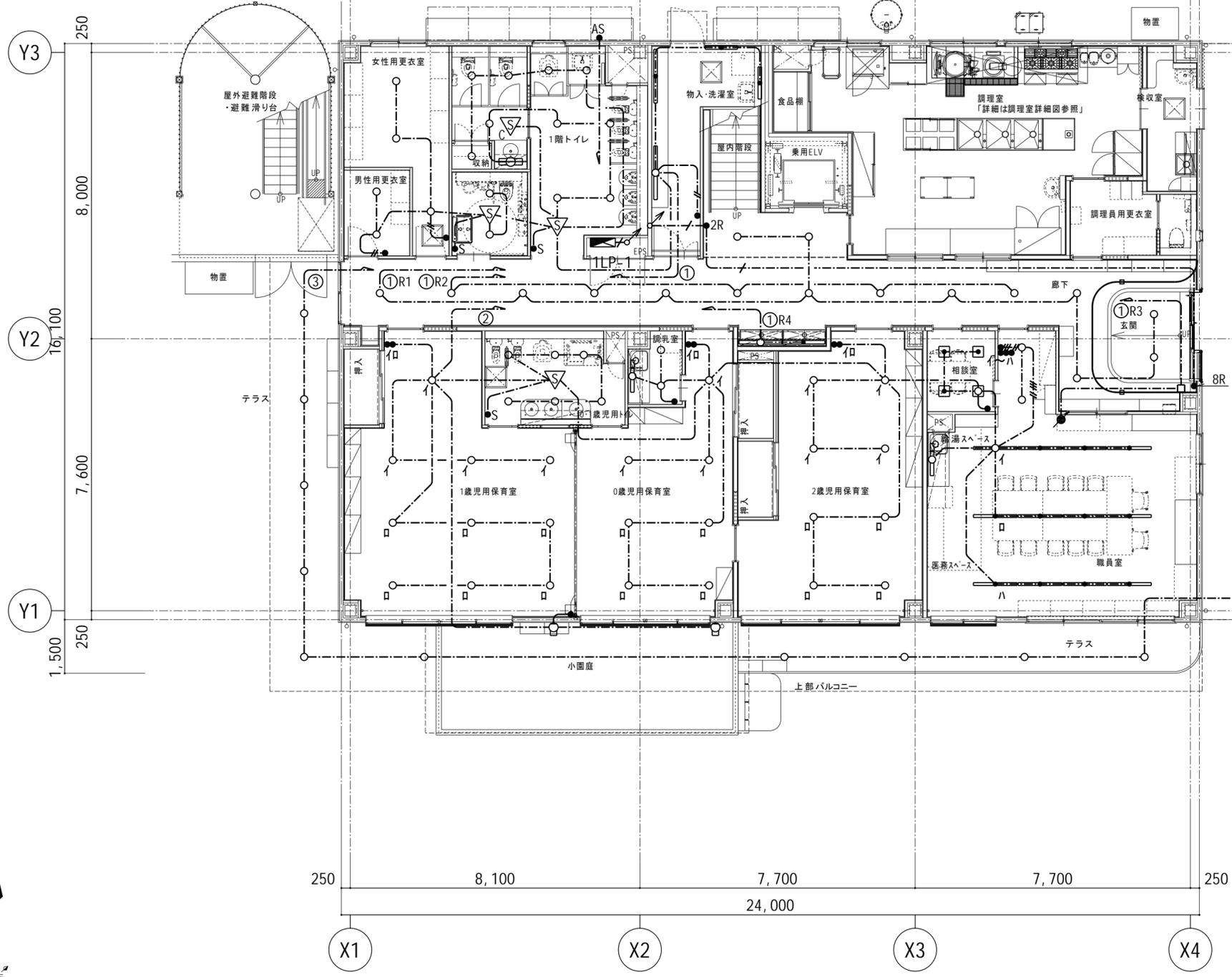
3) 誘導灯の電源は、一次側から取得すること。

1階平面図 S=1/100



訂	月 日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-013
正				設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法律事務所	作成	2025年1月31日	承認	製図	設計No.		

女性用更衣室 DL3 3	1Fトイレ DL1 5 DL4 5 BL2 1	物入洗濯室 BS5 2 BL1 2	男性用更衣室 DL2 2	多目的トイレ DL3 2	廊下 DL5 14 BL10 2	底下 DL8 6
1歳児保育室 DL7 10	0歳児保育室 DL7 7	2歳児保育室 DL7 8	相談室 BS1 4	玄関 DL7 2 TP1 2		
0,1歳児用トイレ DL4 6	哺乳室 DL7 2 BL8 1	デッキテラス DL8 10 BL6 2	職員室 DL3 2 BS4 12 BL8 1			

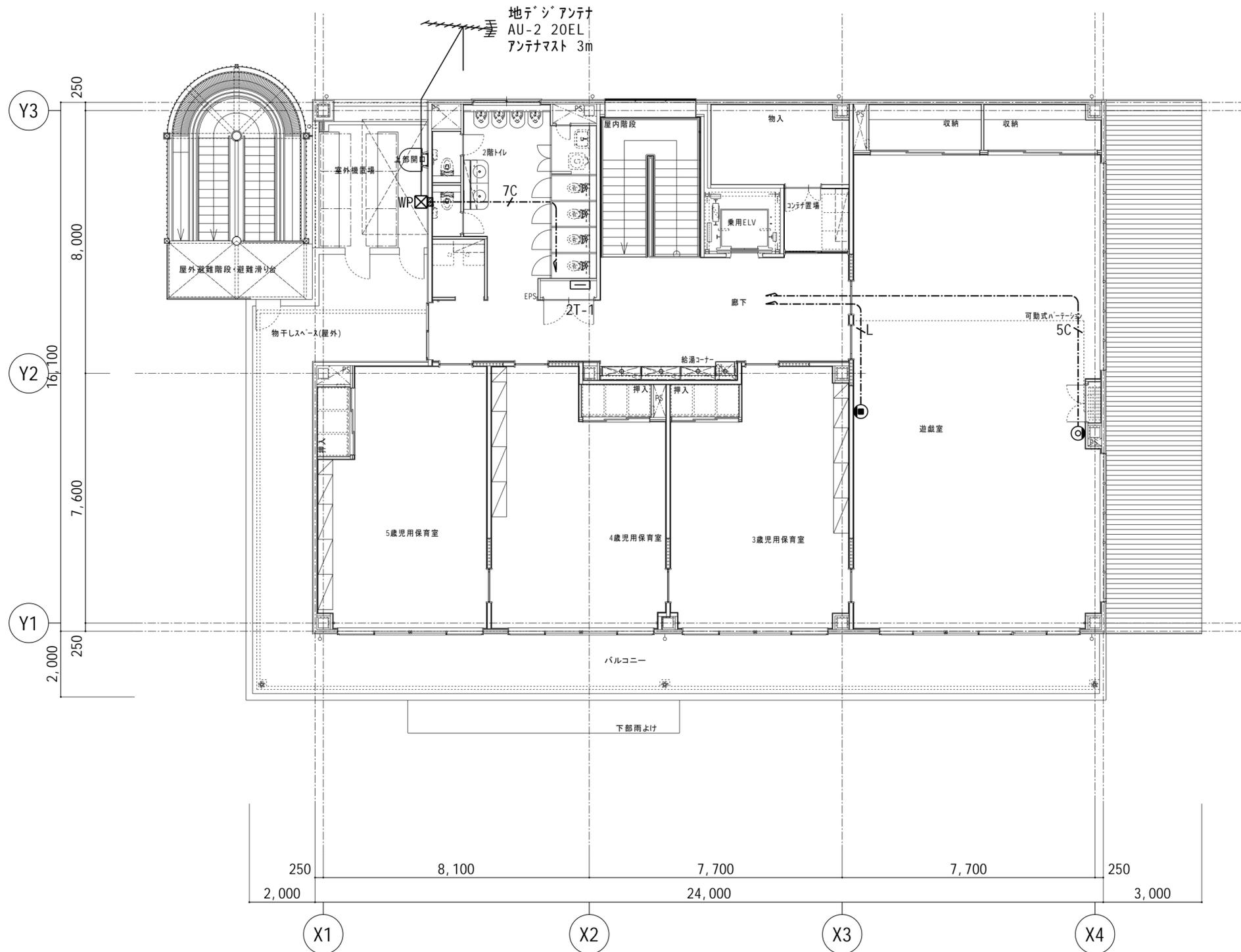


凡例	記号	名称	備考
☐		電灯盤	
☑		電灯動力盤	
◻		LED照明	姿図参照
◻		LED照明	姿図参照
○		LEDダウンライト	姿図参照
○		LEDシーリングライト	姿図参照
◻		ブラケット	姿図参照
—		テープライト	姿図参照
●		スイッチ 1W15A×1	
●●		スイッチ 1W15A×2	
●●●		スイッチ 1W15A×3	
●●●●		スイッチ 1W15A×4	
●3		スイッチ 3W15A×1	
●nR		リモコンスイッチ	nはスイッチ数
●S		センサースイッチ 2A 自動・連続・切	
⚡		調光スイッチ	
▽		人感センサー 親機	
▽C		人感センサー 子機	
●WP		防水スイッチ 1W15A×1	
●AS		自動点滅器	

注記
 1) 特記なき配管配線は下記とする。 立下げ部分

EM-EEF1.6-2C	30ヶッ	保護管PF(16)
EM-EEF1.6-3C	30ヶッ	保護管PF(16)
EM-EEF1.6-2C+3C	30ヶッ	保護管PF(28)
EM-AEO.9-2C	30ヶッ	保護管PF(16)

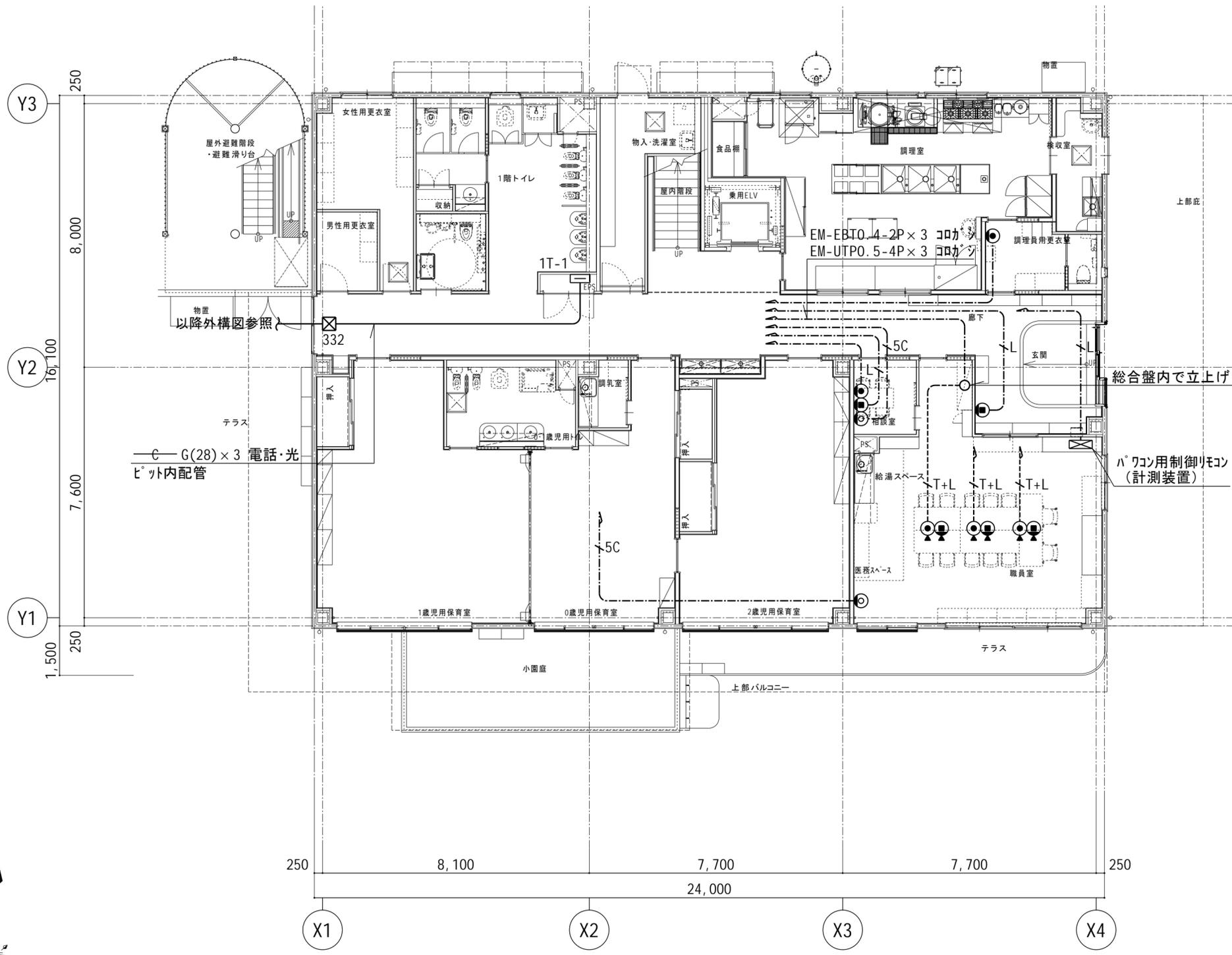
1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100



訂	月 日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	電話・LAN・テレビ共聴設備 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-020
正				設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法定合規確認番号	作成	2025年1月31日	検査		製図	設計No.	

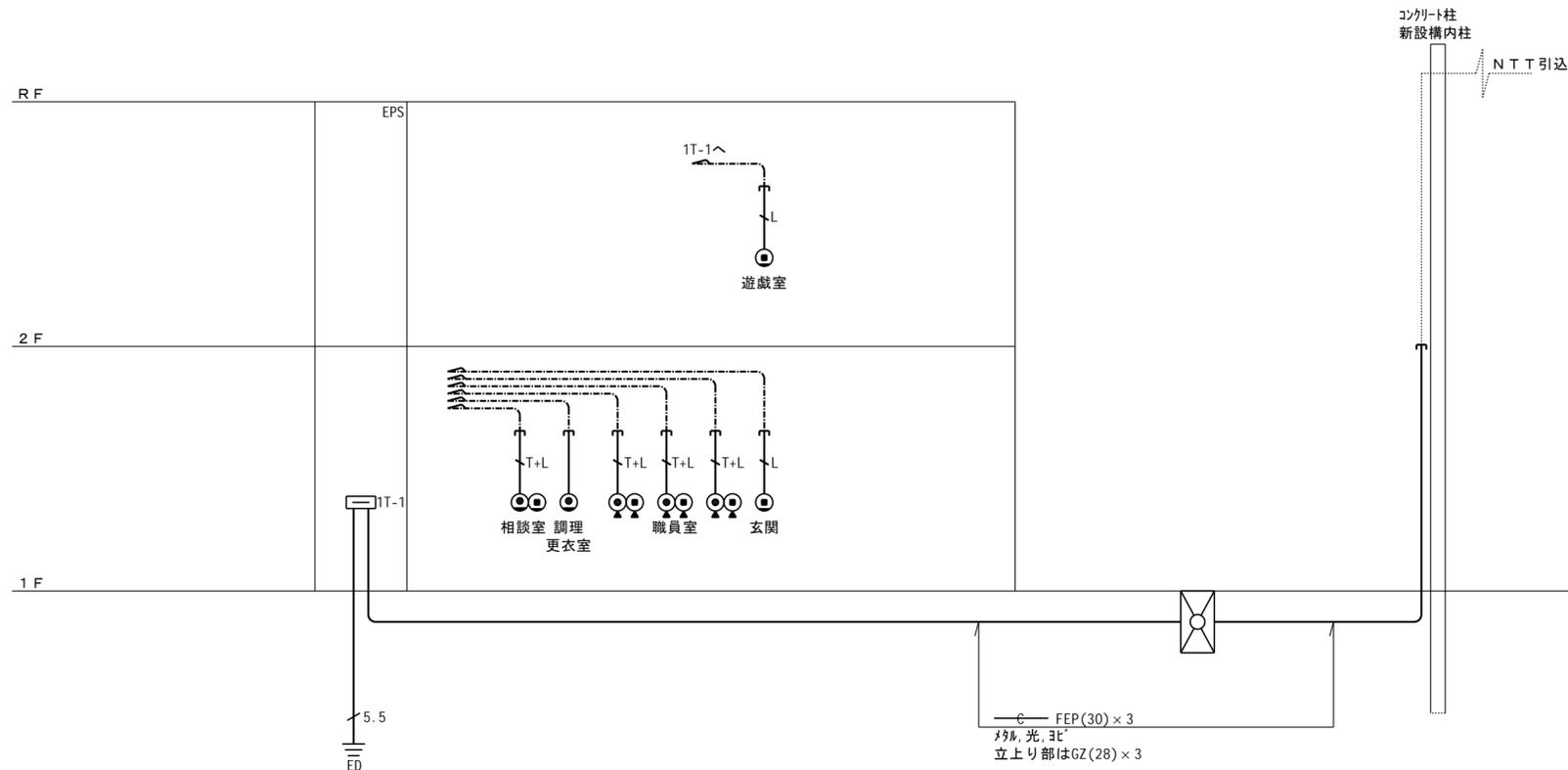


凡例

記号	名称	備考
□	端子盤	
○	電話7アウト MJ付	
●	LAN7アウト LANシヤック付	
◎	壁用電話LAN7アウト MJ+LANシヤック付	同一ボックス内
⊙	床用電話LAN7アウト MJ+LANシヤック付	同一ボックス内
◎	CS-77F-R	ﾌﾞﾗｯｸ 共
⊘	壁貫通処理	φ100

- 注記
- 特記なき配管配線は下記による。
 電話・LAN
 —○— 空配管 PF(22)
 - - - EM-EBTO.4-2P コロシ 保護管PF(16)
 - - - EM-UTPO.5-4P コロシ 保護管PF(16)
 - - - T+L EM-EBTO.4-2P+EM-UTPO.5-4P コロシ 保護管PF(22)
 - LANケーブルはCAT6Aとする。
 - 電源線と弱電線はセパレーター等で離隔を確保した配線とすること。
 - 特記なきﾌﾞｯｸｽは下記による。
 ☒ P. B150口×100 ET付
 ☒ 221 P. B200口×100 ET付
 ☒ 332 P. B300口×200 ET付
 WP傍記は、防水型(SUS)





電話・LAN設備系統図

凡例

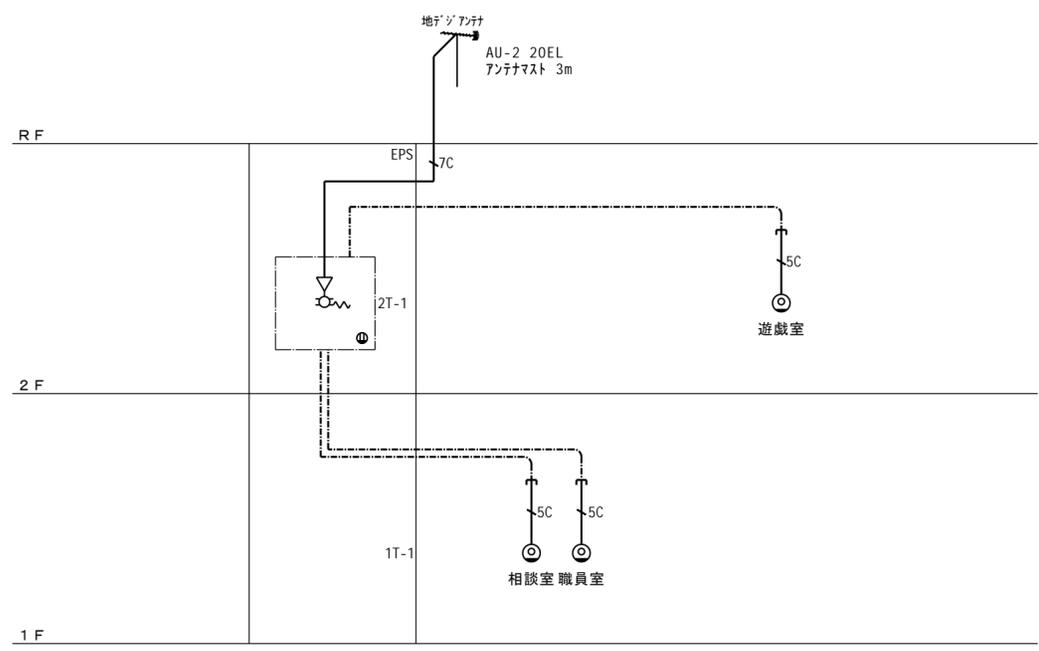
記号	名称	備考
□	端子盤	
⊙	電話7アウト MJ付	
⊙	LAN7アウト LANシヤック付	
⊙	壁用電話LAN7アウト MJ+LANシヤック付	同一ボックス内
⊙	床用電話LAN7アウト MJ+LANシヤック付	同一ボックス内

注記
1) 特記なき配管配線は下記による。
電話・LAN
— 空配管 PF(22)
--- EM-EBTO. 4-2P コガシ 保護管PF(16)
--- EM-UTPO. 5-4P コガシ 保護管PF(16)
--- EM-EBTO. 4-2P+EM-UTPO. 5-4P コガシ 保護管PF(22)
テレビ
--- 5C EM-5C-FB コガシ 保護管PF(16)
--- 7C EM-7C-FB コガシ 保護管PF(22)
2) LANケーブルはCAT6Aとする。
3) 金属プレート付きとする。

弱電端子盤表

盤名称	電話	テレビ	LAN	放送	予備
1T-1 (MDF)	10P 10P+光		HUB&ス		ス
2T-1 コンセント及び 放熱口付		テレビ機器は 系統図参照	HUB&ス	20P	ス

MDF木板寸法：580×780(参考)

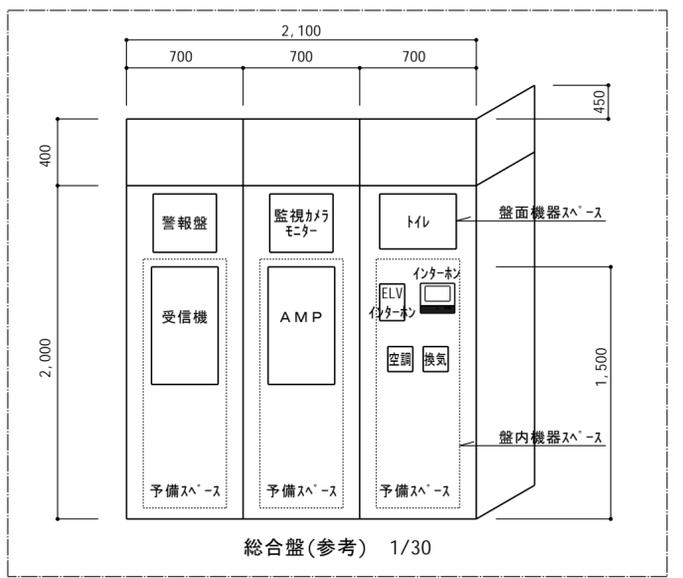


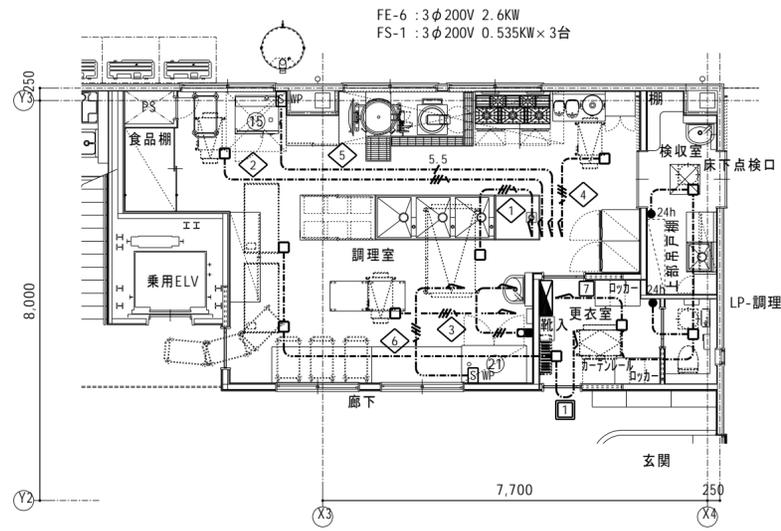
テレビ共聴設備系統図

凡例

記号	名称	備考
⊙	テレビ端子 SH-7F	
▽	増幅器 SH・UF-1	
⊙	4分配器 SH-D4	
~	ダミー抵抗	

注記
1) 特記なき配管配線は下記による。
テレビ
--- 5C EM-5C-FB コガシ 保護管PF(16)
--- 7C EM-7C-FB コガシ 保護管PF(22)
2) 機器収容箱は端子盤と一体型とする。
3) 金属プレート付きとする。





幹線動力設備 S=1/100

凡 例

記号	名称	備考
☑	電灯動力盤	
☑	手元開閉器箱 MCB 3P 50/NT	WPは防水型(SUS)
☑	押し釦スイッチ(ON-OFF)	動力用
●	24h 24hスイッチ (設備支給品)	
□	ｼﾞｬﾝｸｼﾞｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
↻	換気扇	別途工事
◻	室内機	別途工事
◻	全熱交換機	別途工事

注記

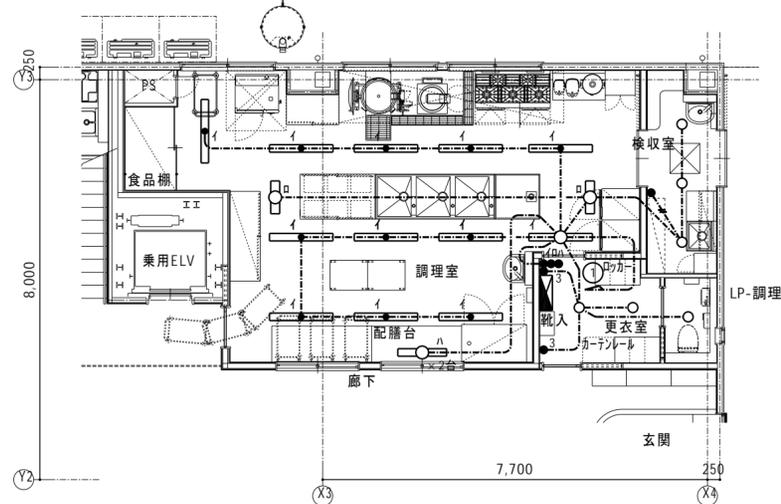
1) 特記なき配管配線は下記とする。

記号	名称	埋込部分	立下げ部分	露出配管部分
—	EM-EEF2.0-2C コロガシ	保護管PF(22)	屋内 屋外	E(25) G(22)
—	EM-EEF2.0-3C コロガシ	保護管PF(22)		E(19) G(16)
—	CEE1.25□-3C コロガシ	保護管PF(16)		E(19) G(16)
—	CE3.5□-4C コロガシ	保護管PF(22)		E(25) G(22)
—	CE5.5□-4C コロガシ	保護管PF(22)		E(25) G(22)

2) 空調リモコン・ロスタイ配線は設備工事

品番	名称	電 気 (kW)		
		単相100V	単相200V	三相200V
5	冷 蔵 庫	0.272		
6	冷 凍 庫	0.370		
9	I H 炊 飯 ジ ャ ー	1.290		
10	I H 炊 飯 ジ ャ ー	0.115		
15	スチ-ムコンベクションオープン			10.100
21	消 毒 保 管 機			5.750
22	包 丁 ま な 板 殺 菌 庫	0.545		
24	検 食 用 冷 凍 ス ト ッ カ ー	0.130		
	設 備 容 量 合 計	2.722		15.850

調理室	検収室	調理員トイレ	調理員更衣室	配膳台
BS3	DL7	DL1	DL3	BL10
SK1				



電灯設備 S=1/100

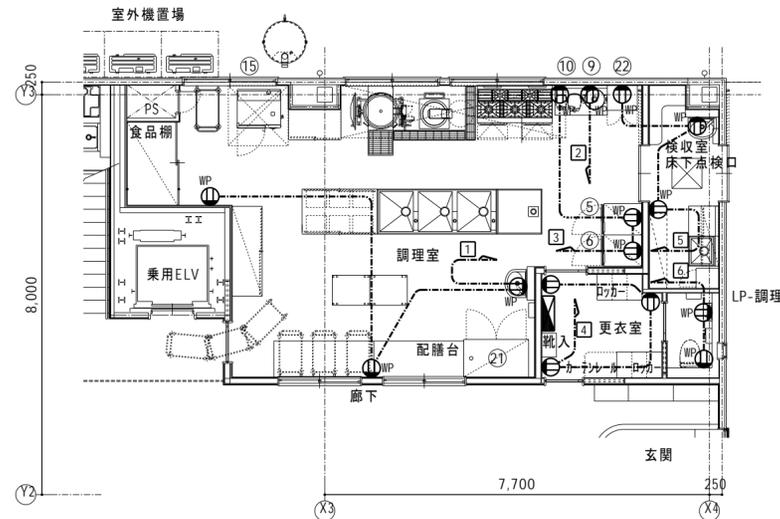
凡 例

記号	名称	備考
☑	電灯動力盤	
○	LED照明器具	
◻	LED照明器具(殺菌灯)	
○	LED照明器具(ﾀﾞﾝｸﾞﾗｲﾄ)	
●	スイッチ 1P15A×1	
●3	スイッチ 3W15A×1	
●●	スイッチ 1P15A×3	

注記

1) 特記なき配管配線は下記とする。

記号	名称	埋込部分	立下げ部分	露出配管部分
—	EM-EEF1.6-2C コロガシ	保護管PF(22)		
—	EM-EEF1.6-3C コロガシ	保護管PF(22)		
—	EM-EEF1.6-2C×2 コロガシ	保護管PF(28)		
—	EM-EEF1.6-2C+3C コロガシ	保護管PF(28)		



コンセント設備 S=1/100

凡 例

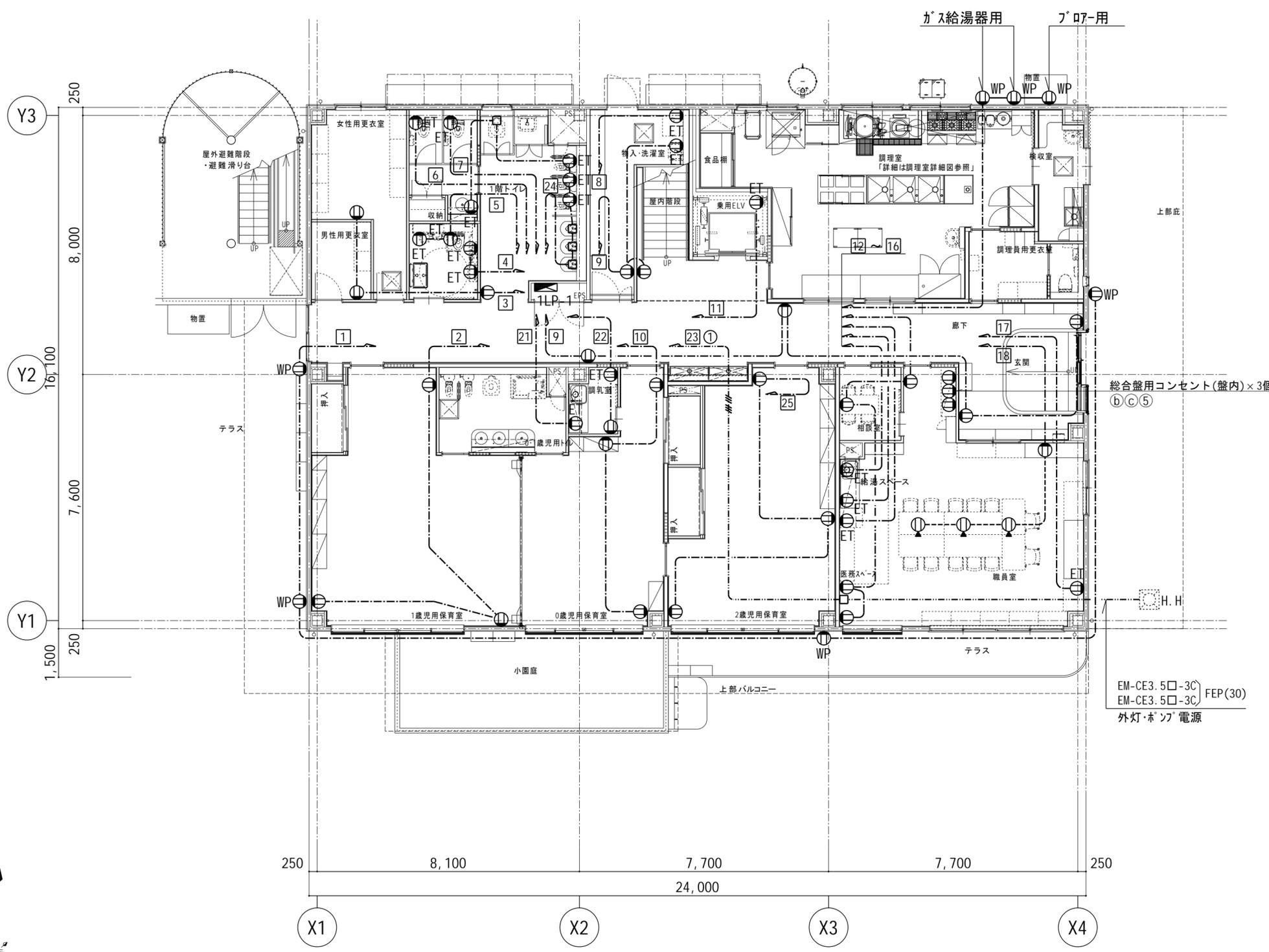
記号	名称	備考
☑	電灯動力盤	
Ⓛ	コンセント 2P15A×2 連用	
ⓁEET	コンセント 2P15AE×2 ET付 連用	
ⓁWP	コンセント 2P15AE×2 ET付 防水型	

注記

1) 特記なき配管配線は下記とする。

記号	名称	埋込部分	立下げ部分	露出配管部分
—	EM-EEF2.0-3C コロガシ	保護管PF(22)		

2) 調理室等のコンセント高さは、打合せ等により決定すること。



凡例

記号	名称	備考
☐	電灯盤	
Ⓜ	電灯動力盤	
Ⓜ	コンセント 2P15A×2 連用	
ⓂET	コンセント 2P15A×2 ET付 連用	
Ⓜ2E	コンセント 2P15AE×2 連用	
ⓂWP	コンセント 2P15AE×2 ET付 防水型	
Ⓜ	コンセント 3P15A×1 抜止型	
Ⓜ2E	露出コンセント 2P15AE×2	端子盤又はEPS内
ⓂWP	防水ノズルプレート	
Ⓜ	リモコンボックス	
Ⓜ	ﾌﾟﾛｯ-ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AE×2 連用	

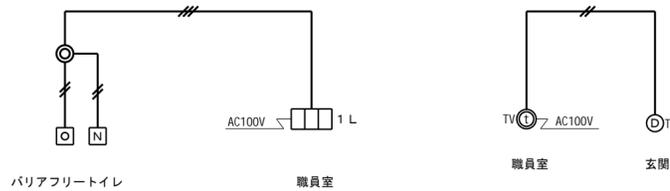
注記
 1) 特記なき配管配線は下記とする。
 立下げ部分
 EM-EEF2.0-3C コロガシ 保護管PF(22)
 EM-IE2.0×3 PF(16)
 EM-CE3.5□-3C×2 コロガシ 保護管PF(22)
 2) 児童の使用する部屋のコンセント高さは、H=1200とする。

EM-CE3.5□-3C) FEP(30)
 EM-CE3.5□-3C) 外灯・ホップ電源

1階平面図 S=1/100



呼出表示・インターホン設備 系統図



注 記

- 1) 二重天井内はケーブルコロガシ配線とし壁上げ引き下げ等はPF管にて保護のこと。
 - 2) 防火区画及び令114条区画となる壁貫通処理は国土交通省大臣 認定工法による防火処理を施すこと。
 - 3) 特記なき配管配線は下記による
- | | | | |
|--|-------|--------|--------|
| | EM-AE | 0.9-2C | (PF16) |
| | EM-AE | 0.9-3C | (PF16) |

□ 1 L 呼出表示器 1窓

形 状	壁掛形
材 質	カバー、ケース：AES樹脂、シャーシ：鋼板製
呼出表示灯	LED (赤)
呼出音	電子メロディー (8種) / トレモロ音 / チャイム音プレート
呼出種別	一般呼出、緊急呼出
操作スイッチ	復旧、呼出音停止、呼出音量、転送、設定
電 源	AC-GC100V 50/60Hz、最大21W (待機時2W)
備 考	バラ表示 / 転送受入機能

◎ 代表廊下灯

形 状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
表示灯	LED、DC8V

④ TV カラーモニタ親機

定 格	AC・GC100V (50/60Hz)
消費電力	待機時：約1.4W
質 量	動作時：約8.5W (約0.18 A)
画面表示	約540g 約5型ワイドカラー液晶ディスプレイ

□ トイレ・浴室用押ボタン※引きひも付

形 状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)
プレート/覆り	抗菌樹脂
確認灯	LED (赤)
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合

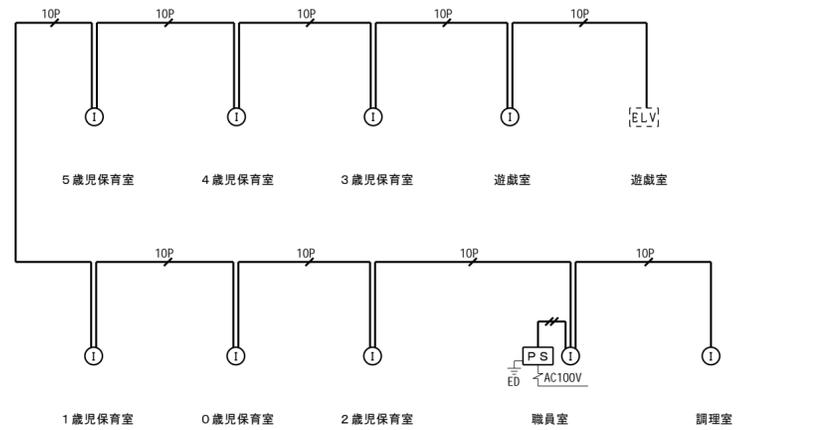
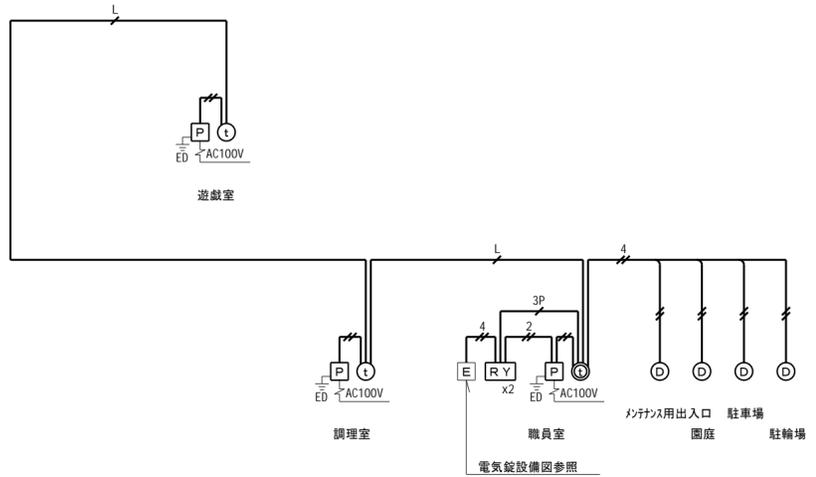
□ 復旧ボタン

形 状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)
プレート	ABS
復旧ボタン	ノンロック式

④ TV カラーカメラ付玄関子機

電源電圧	待機時：DC 約5 V
	動作時：DC 約20V (ドアカメラ親機より供給)
消費電流	待機時：DC 約2mA、動作時：DC 約130mA
質 量	約220g
外観色調	シルバー
取付方法	露出型：JIS1 個用スイッチボックス適合

インターホン設備



- (注記) 特記なき配管配線は下記とする。
- | | | |
|--|----------------------|-----------|
| | EM-AEO.9-2C | (PF16) |
| | [EM-AEO.9-2C | (PF16)]xn |
| | EM-AEO.9-3P | (PF22) |
| | EM-AEO.9-10P | (PF28) |
| | EM-UTP0.5-4P (CAT5e) | (PF22) |
- ※二重天井部分はコトシ配線

④ カメラ付ドアホン子機 (アイホン) JP-DA 相当品

電源電圧	モニター親機または映像長距離・監視カメラ接続アダプターから供給
形 状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	自己消火性樹脂
カメラ	1/4型カラーCMOS
通話方式	自動交互通話
備 考	防塵・防まつ形 (JIS C 0920 1P54 相当)

④ モニター付親機 (アイホン) JP-4MED 相当品

電源電圧	DC24V (電源アダプターより供給)
形 状	据置・壁取付両用型 (JIS2個用または3個用スイッチボックス)
材 質	難燃性樹脂
モニター	7型TFTカラー液晶
通話方式	拡声自動交互通話
録音機能	受話器：電話型同時通話 自動・手動録音、再生、保存

④ モニター付子機 (アイホン) JP-4HD 相当品

電源電圧	DC24V (電源アダプターより供給)
形 状	据置・壁取付両用型 (JIS2個用または3個用スイッチボックス)
材 質	難燃性樹脂
モニター	7型TFTカラー液晶
通話方式	拡声自動交互通話 受話器：電話型同時通話

RY 電気錠3か所接続アダプター (アイホン) RY-3DL 相当品

電源電圧	DC24V (電源アダプターより供給)
接点定格	無電圧メークまたはブレーク接点 AC50V・DC30V・1A
形 状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	自己消火性樹脂

P 電源アダプタ (アイホン) PS-2420A 相当品

電源電圧	AC100V
出力電圧	DC24V
出力電流	2A
形 状	据置・壁取付 (専用金具) 両用
材 質	樹脂

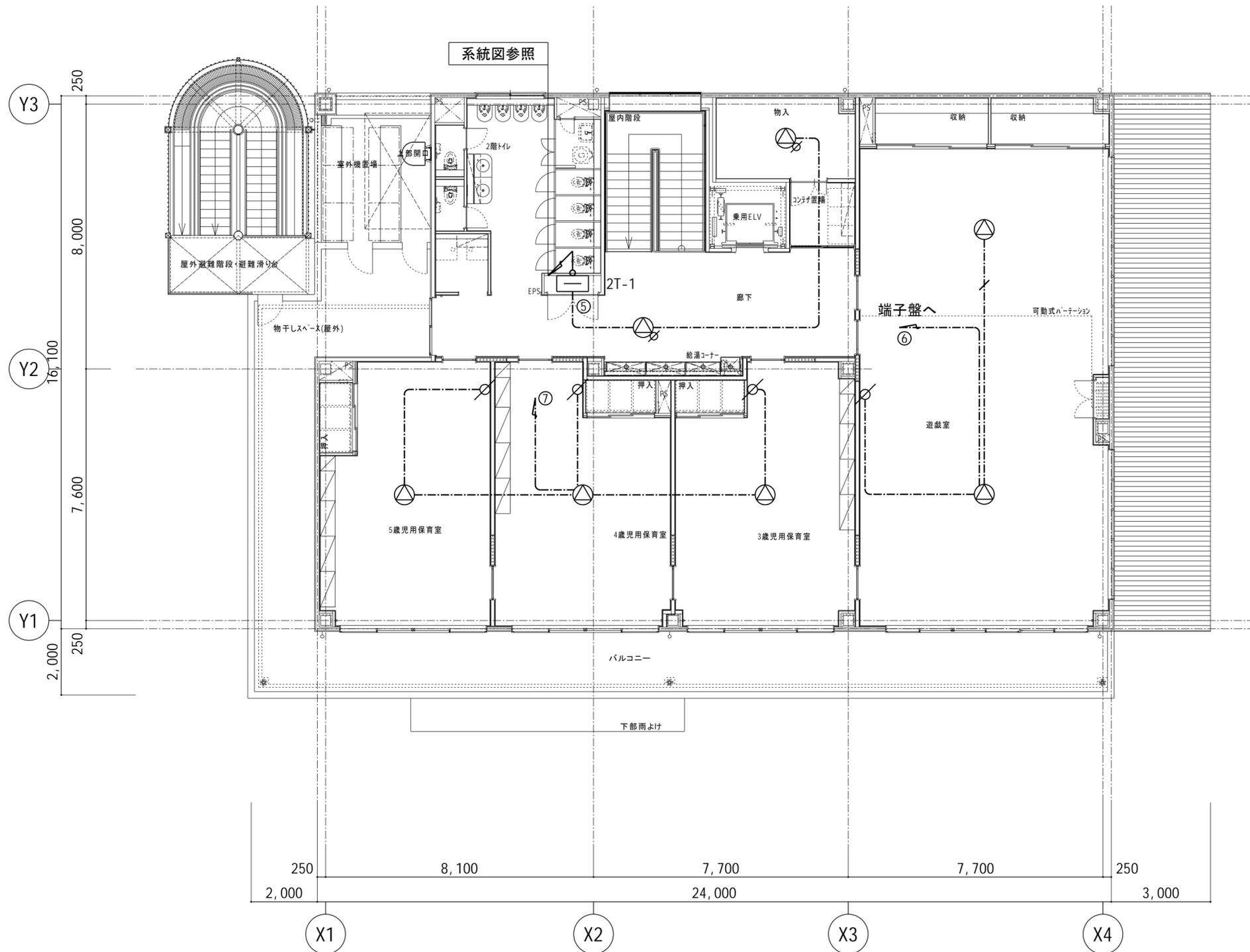
① 同時通話インターホン親機 (12局用) (アイホン) TD-12H/B 相当品

電源電圧	DC12V (電源アダプタから供給)
形 状	露出形 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	樹脂
局 数	12局用
備 考	親子式・相互式親機

PS 電源アダプタ (アイホン) PS-1225A 相当品

電源電圧	AC100V
出力電圧	DC12V
出力電流	2.5A
形 状	据置・壁取付 (専用金具) 両用
材 質	樹脂

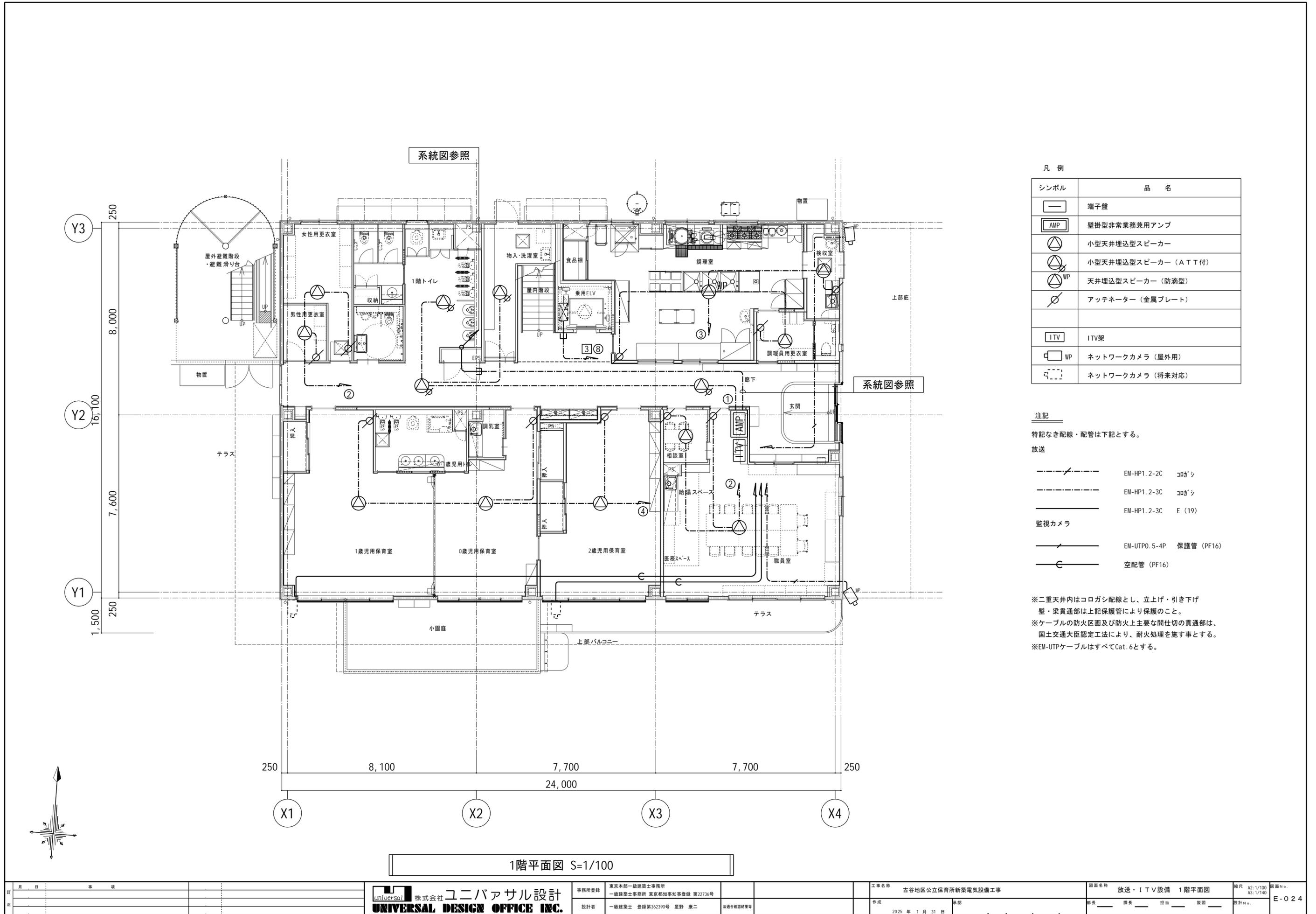
※機器姿図及び寸法は参考とする。



2階平面図 S=1/100



訂	月	日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	放送・ITV設備 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-025
正					設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	作成	2025年1月31日	製図		製図		設計No.	
						法適合確認結果等								



凡例

シンボル	品名
—	端子盤
AMP	壁掛型非常業務兼用アンプ
⊙	小型天井埋込型スピーカー
⊙	小型天井埋込型スピーカー (A T T付)
⊙ WP	天井埋込型スピーカー (防滴型)
⊘	アッテネーター (金属プレート)
ITV	ITV架
WP	ネットワークカメラ (屋外用)
⊘	ネットワークカメラ (将来対応)

注記

特記なき配線・配管は下記とする。

放送

---	EM-HP1.2-2C	コガシ
---	EM-HP1.2-3C	コガシ
---	EM-HP1.2-3C	E (19)

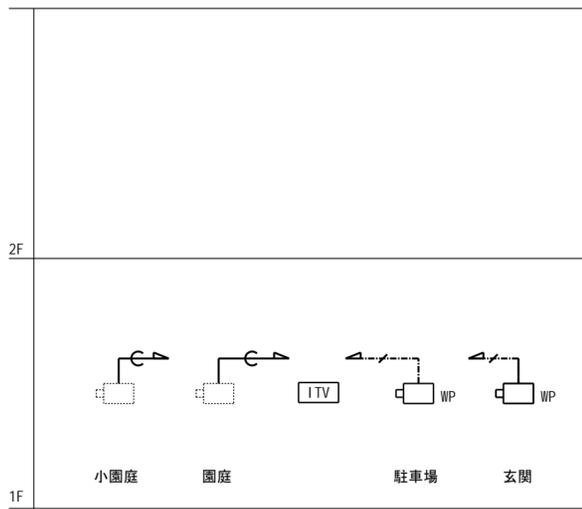
監視カメラ

---	EM-UTP0.5-4P	保護管 (PF16)
---		空配管 (PF16)

※二重天井内はコログシ配線とし、立上げ・引き下げ
 壁・梁貫通部は上記保護管により保護のこと。
 ※ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、
 国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。
 ※EM-UTPケーブルはすべてCat.6とする。

1階平面図 S=1/100

訂	月 日	事項	UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	放送・ITV設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-024
正			UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	作成	2025年1月31日	製図					

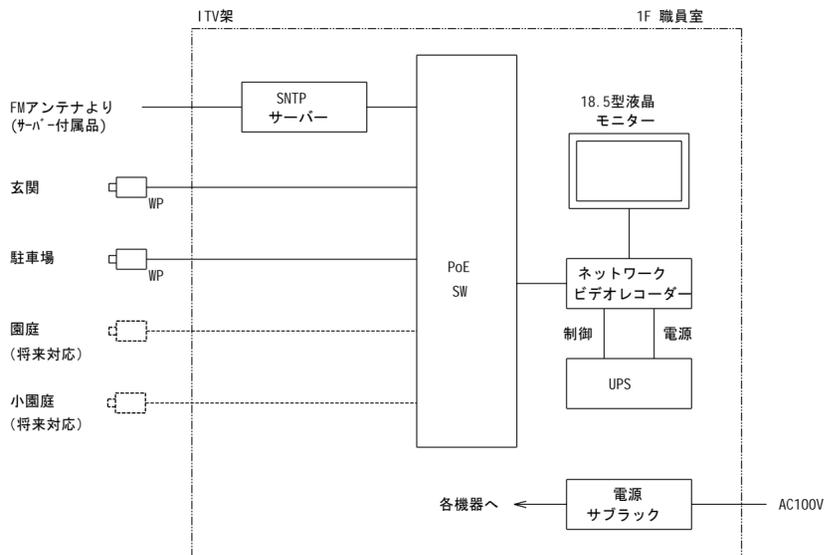


凡例

シンボル	品名
ITV	ITV架
WP	ネットワークカメラ (屋外用)
	ネットワークカメラ (将来対応)

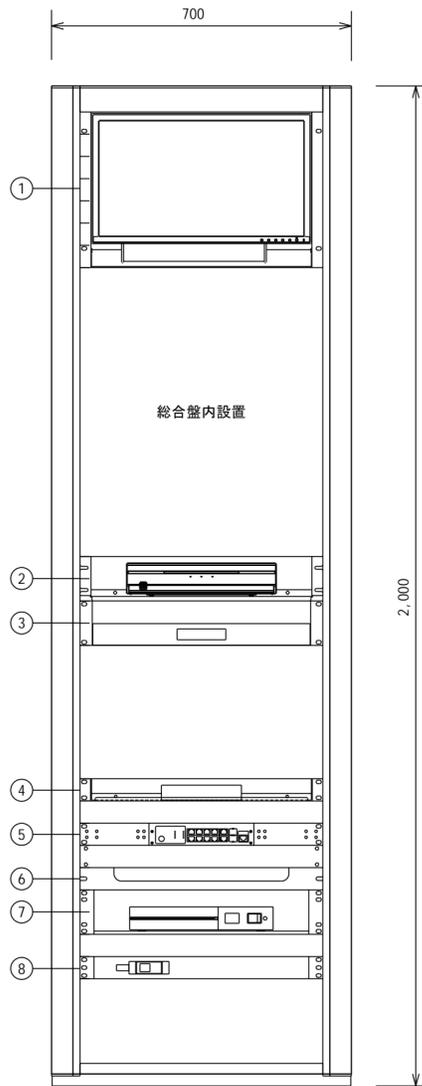
配管・配線
 ※特記なき配管配線は下記とする。
 EM-UTP0.5-4P 保護管 (PF16)
 空配管 (PF16) (G16)
 ※二重天井内はコロガシ配線とし、立上げ・引き下げ壁・梁貫通部は上記保護管により保護のこと。
 ※ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。
 ※EM-UTPケーブルはすべてCat.6とする。

ITV設備 ブロック図



録画可能日数計算例

解像度	録画レート	録画時間	HDD容量	録画可能日数
1920x1080	30 ips	24時間連続	4TB	2週間以上



1	18.5型液晶モニター
2	ネットワークビデオレコーダー
3	スライドテーブル (マウス用)
4	SNTPサーバー
5	PoE SW
6	ケーブル引込パネル
7	UPS
8	電源サブラック

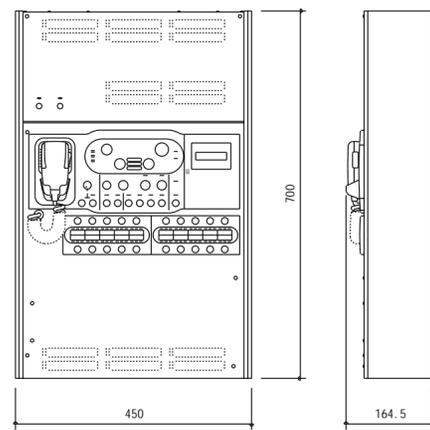
18.5型液晶モニター	
液晶パネル	18.5V型ワイド、LEDバックライト
解像度	1,366x768
入力	DisplayPort、HDMI、DVI-D、D-Sub15ピン (ミニ)、音声
スピーカー	1 W+1 W
ネットワークビデオレコーダー	
接続カメラ台数	最大8台
映像圧縮方式	H.265、H.264
内蔵HDD容量	4 TB
ネットワーク端子	Video In x8 (100 Mbps) Ext x1 (1000 Mbps) Client x1 (1000 Mbps)
映像出力	HDMI、VGA
SNTPサーバー	
時刻修正方法	時報 (NHK FM) により正時に同期
ネットワークインターフェース	RJ-45、PoE対応
時刻情報プロトコル	SNTP
無電圧メイクアップ	DC24 V以下、200 mA
その他	屋内用FMアンテナ付属
PoE SW	
ポート	10/100/1000BASE-T: 10ポート SFPスロット: 2ポート
機能	SNMP、IGMP v2スヌーピング
給電機能	PoE (IEEE802.3af、IEEE802.3af) 対応 最大124 W (8ポート計) 給電可能
UPS	
入力最大電流	7 A
出力定格容量	500 VA/300 W
インターフェース	RS-232C/接点信号入出力
電源サブラック	20 Aサーキットブレーカー x1

ネットワークカメラ (屋外用)

画像圧縮方式	H.265/H.264/M-JPEG
画像サイズ	1920x1080~352x240
最低被写体照度	カラー: 0.1 lx、白黒: 0 lx
レンズ	焦点距離: 2.8 mm~12 mm
フレームレート	最高30 fps: 1920x1080 (WDR)
機能	WDR、microSDカード記録、赤外線LED、 デナイト、プライバシーマスク
電源	DC12 V/PoE (IEEE802.3af、Class3)
性能	環境性能: IP67、耐衝撃性能: IK10

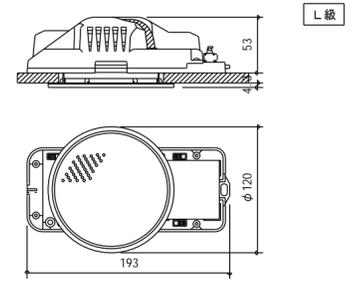
機器姿図及び仕様は参考とする。

AMP 壁掛型非常業務兼用アンプ



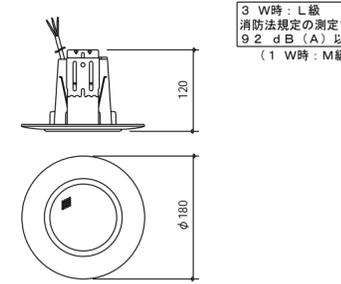
常用電源	AC100V 50/60Hz
非常電源	DC24V 密閉型ニカド電池実装
定格出力	90W
非常系統数	10系統
入出力	音声入力×7、制御入力×27、制御出力×13
回線短絡保護	ヒューズレス方式
周波数特性	ライン：50Hz～15kHz
非常警報音	音声警報、4ヶ国語「日本語+英語+中国語 +韓国語」に対応可 中国語、韓国語対応には所轄消防署との協議必要
緊急放送チャイム	スイッチ×4（内蔵音源再生） 上り4音、下り4音、2音、ゴングの4種類
仕上	ケース：鋼板 ライトアイボリー
その他	緊急地震放送法制度化対応、一斉移行タイマー内蔵、 自然空冷デジタルパワーアンプ採用、 放送選択スイッチの設定の任意登録、 セルフチェック機能、音声過入力リミット機能、 出火階メッセージ：81種類（17トーン7で組合せ可）

小型天井埋込スピーカー A T T付



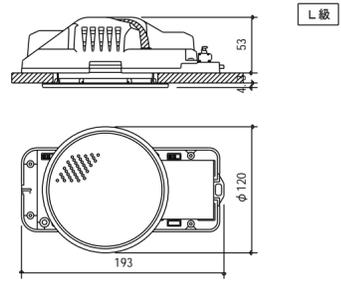
定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz～18kHz
スピーカー	8cmコーン型
音量調節	3段切換
仕上	枠：樹脂、ネット：アルミパンチング、オフホワイト
その他	取付穴径：φ100mm、適合天井板厚：5～25mm

WP 天井埋込型スピーカー 防滴型



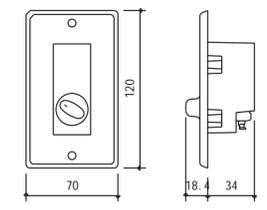
定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	88dB (1W, 1m)
周波数特性	180Hz～20kHz
スピーカー	8cm防滴コーン型
仕上	枠・ボディ：樹脂 オフホワイト パンチングネット：ステンレス
その他	防水性能：IPX4

小型天井埋込スピーカー



定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W, 1m)
周波数特性	160Hz～18kHz
スピーカー	8cmコーン型
仕上	枠：樹脂 オフホワイト ネット：アルミパンチング オフホワイト
その他	取付穴径：φ100mm、適合天井板厚：5～25mm

アッテネーター



入力容量	0.5～6W
音量切換	5段階切換
仕上	プレート：アルミ

凡例

-  : 壁掛型非常業務兼用アンプ
-  : 小型天井埋込型スピーカー
-  : 小型天井埋込型スピーカー (ATT付)
-  : 天井埋込型スピーカー (防滴型)
-  : アッテネーター
-  : 端子盤
-  : 業務放送系統番号
-  : 非常放送系統番号

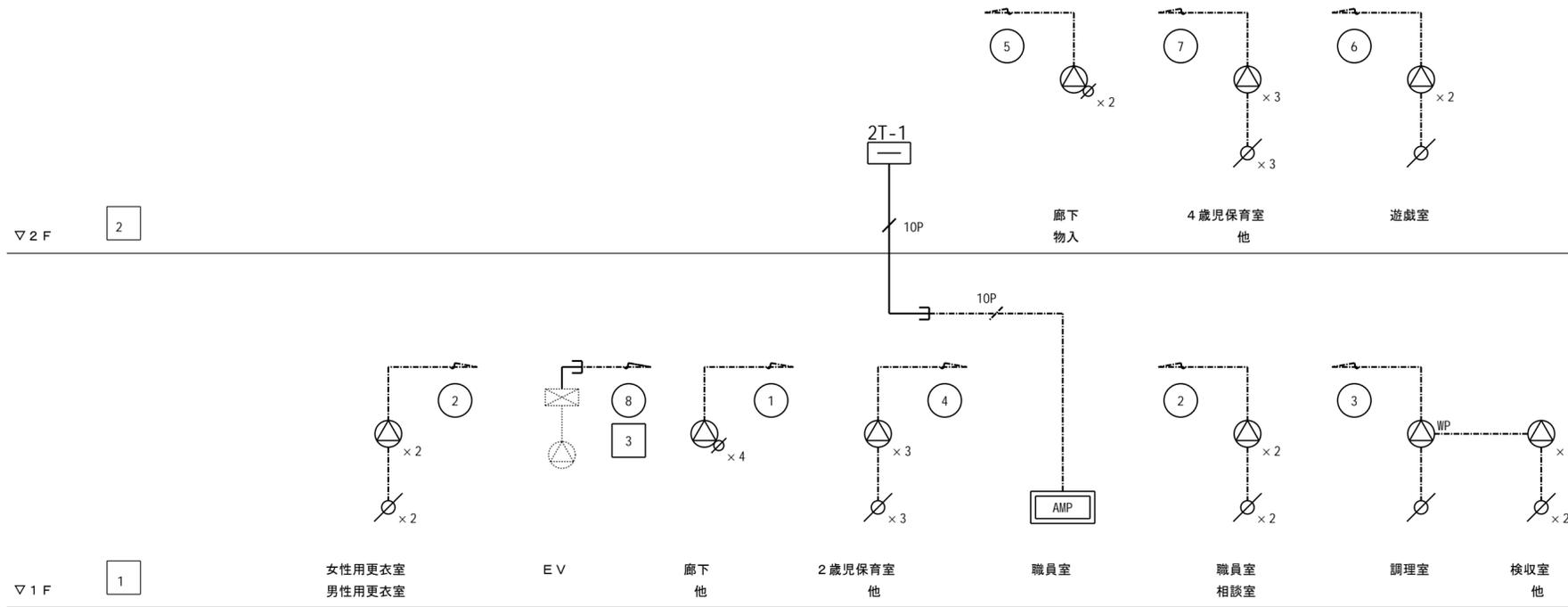
注記

特記なき配線・配管は下記とする。

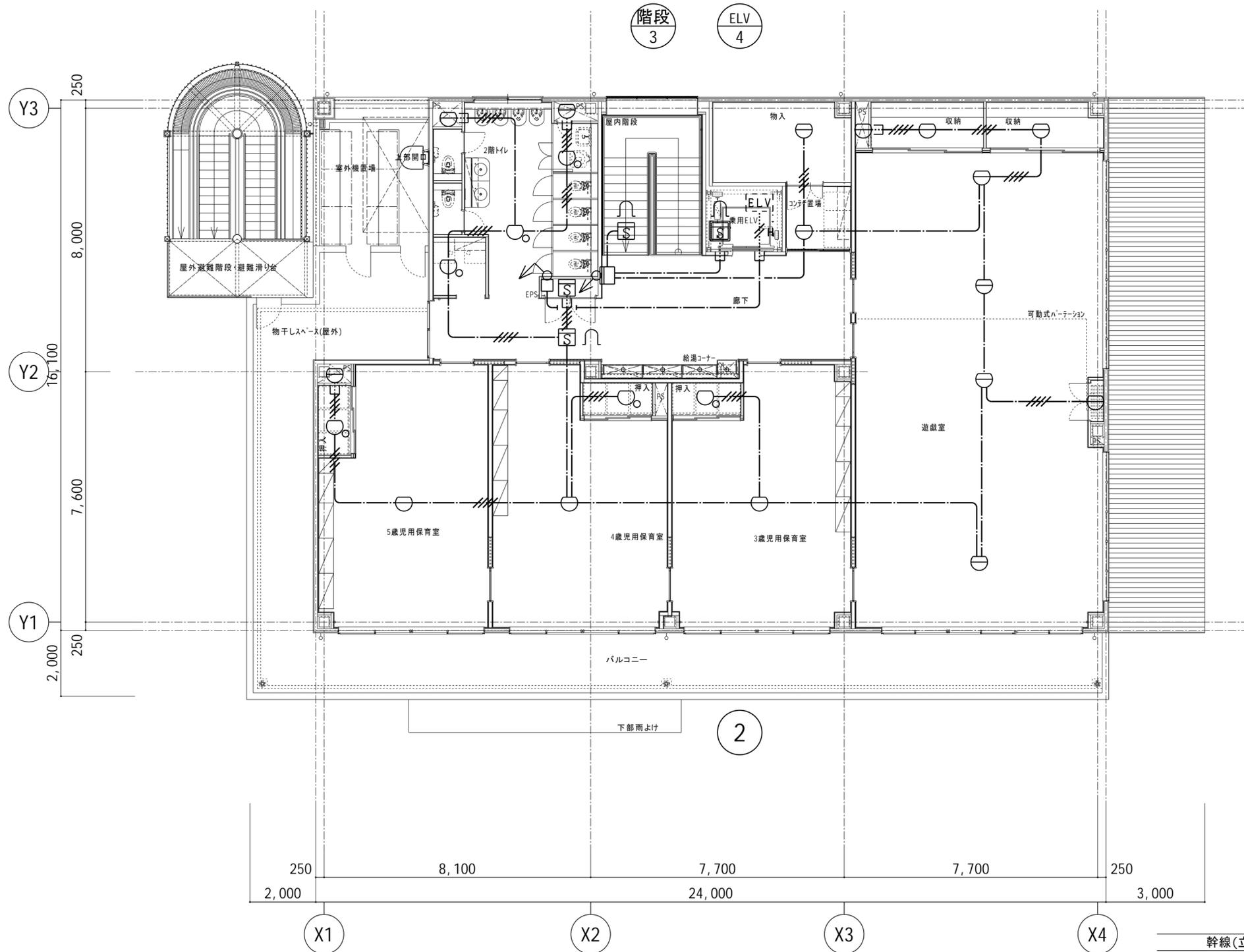
-  EM-HP1.2-3C (コロガシ配線)
-  EM-HP1.2-10P (コロガシ配線)
-  EM-HP1.2-3C PF(16)
-  EM-HP1.2-10P PF(28)

放送系統表

NO.	非常 系統番号	業務 系統番号	系統名称	
			階	名称(放送エリア)
1	1	①	1 F	廊下他
2		②	1 F	職員室他
3		③	1 F	調理室他
4		④	1 F	2歳児保育室他
5	2	⑤	2 F	廊下、物入
6		⑥	2 F	遊戯室
7		⑦	2 F	4歳児保育室他
8	3	⑧		E V
9				予備
10				予備



非常放送設備 系統図

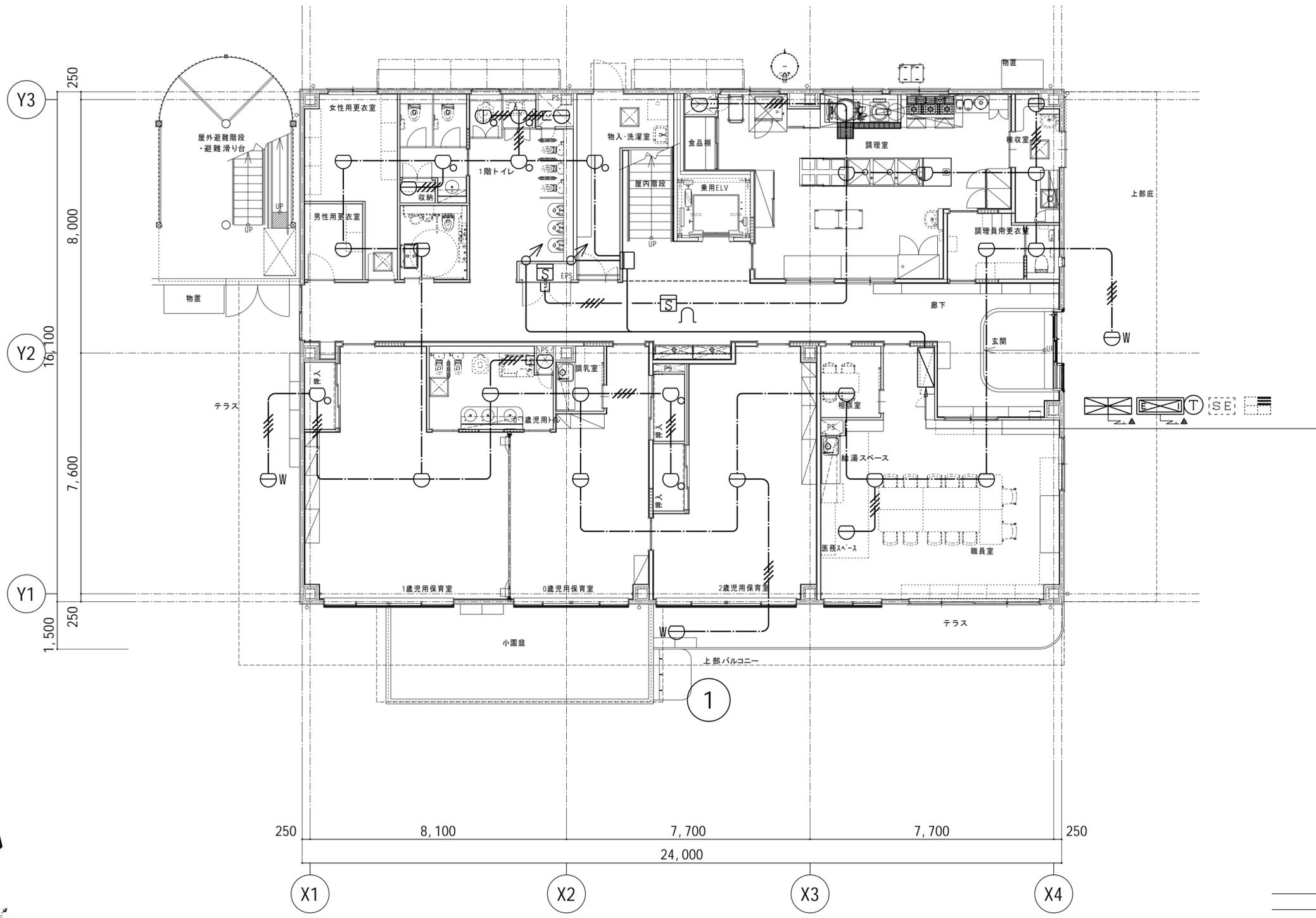


幹線(立上り、引下げ等)は系統図参照とする

2階平面図 S=1/100



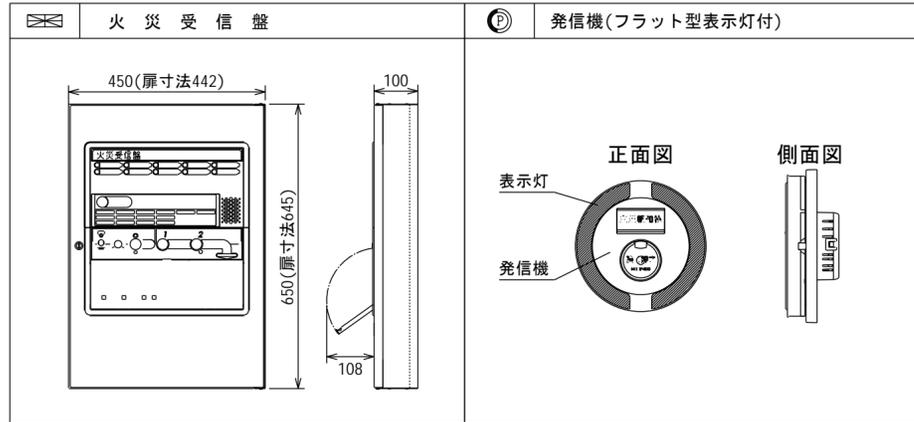
訂	月 日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	自動火災報知設備 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-032
正				設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法適合確認結果等	作成	2025年1月31日	検査	課長 担当 製図	設計No.		



幹線(立上り、引下げ等)は系統図参照とする

1階平面図 S=1/100

訂	月	日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	自動火災報知設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-031
正					設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二 法務登録結果等	作成	2025年1月31日	承認		製図		設計No.	



※機器姿図及び寸法は参考とする。

凡例

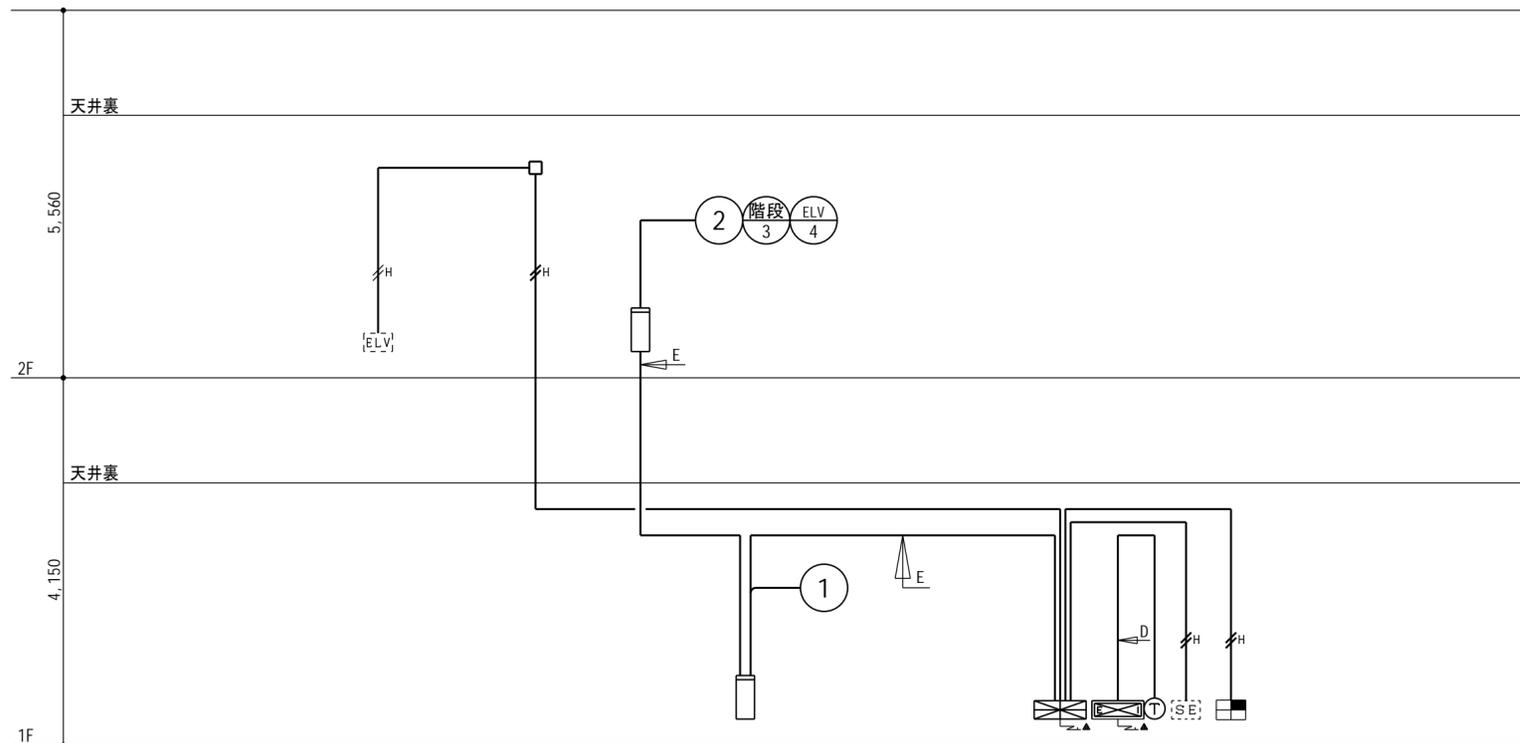
記号	名称	記	事
☒	火災受信盤	P型1級	10回線 壁掛型 特記参照
☒	火災通報装置	消防機関、関係者宅 10ヶ所(MAX)	通報用
☒	火災通報専用電話機	運動切替スイッチ内蔵、CUDO認定品	火災通報装置用子機
☐	機器収容箱	埋込型 縦型	◎◎ 収容
Ⓟ	発信機	P型1級	フラット型表示灯付
Ⓟ	地区音響装置	DC24V 8mA	
☒	光電式スポット型感知器	2種	
☒	光電式スポット型感知器	2種 側面点検BOX付	
☒	差動式スポット型感知器	2種	
☒	差動式スポット型感知器	2種 防水型	
☒	定温式スポット型感知器	特種 60°C	
☒	定温式スポット型感知器	特種 60°C 防水型	
☒	定温式スポット型感知器	1種 70°C 防水型	
☒	終端抵抗	10K Ω	
☒	機械警備盤	機械警備工事	
ELV	ELV制御盤	ELV工事	
☒	電気錠制御盤		
—	配管配線	天井いんべい	
---	配管配線	ケーブル線	
----	配管配線	露出	
	配管配線	立上り、引下げ、素通し	
☐	ジョイントボックス		
---	警戒区域境界線		
Ⓟ	警戒区域番号		No. 1 ~ 4

特記

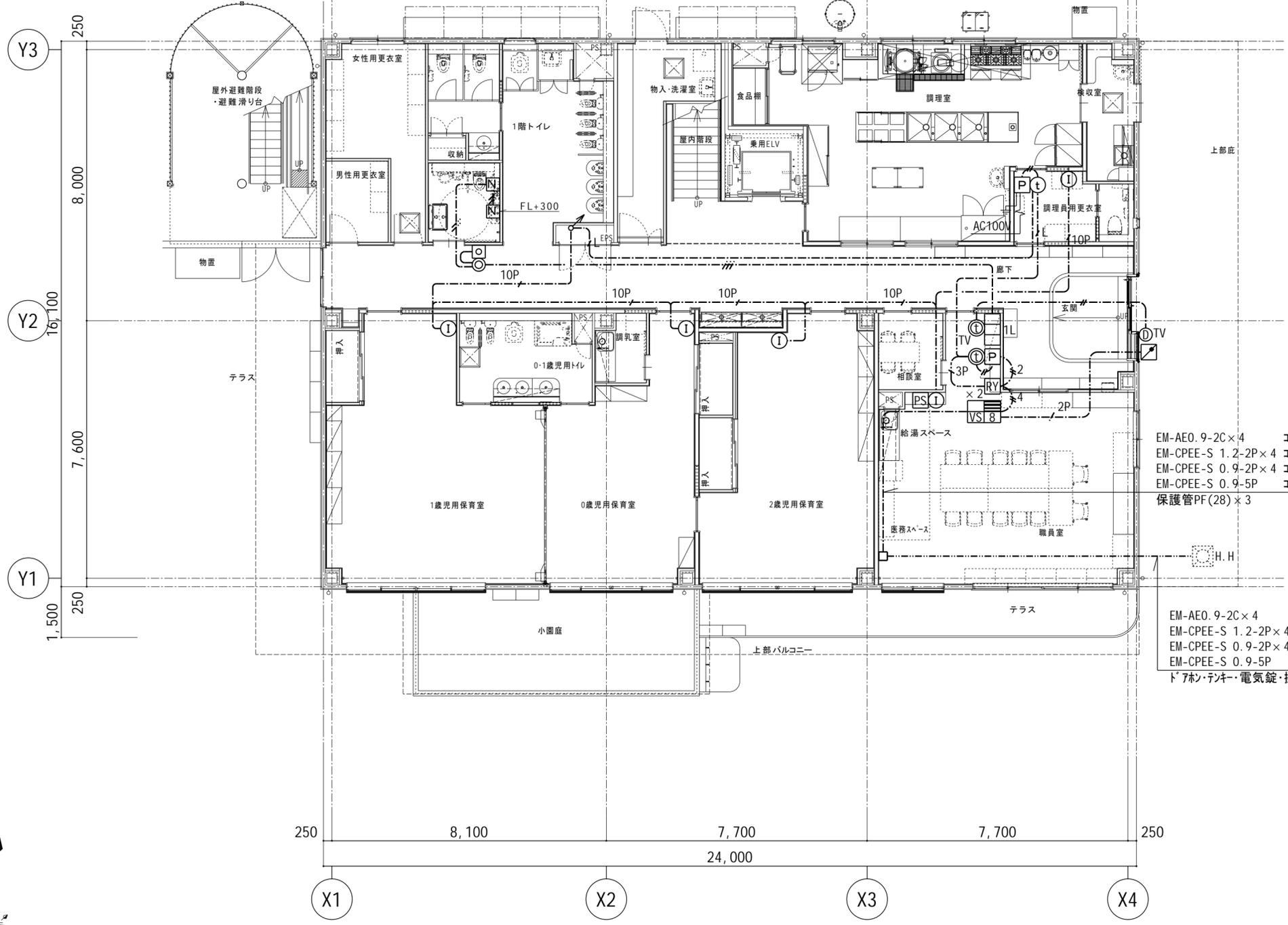
- 火災受信盤の仕様は下記の通り。
 - ・主音響
 - ・音声ガイダンス機能
 - ・カラーユニバーサルデザイン
 - ・履歴機能
 - ・中継器電源標準搭載
 - ・保守・施工モード搭載
 - ・その他
- 地区警報は一斉鳴動方式とする。
- 火災受信盤より下記の設備盤へ移報を行う。(現地にて無電圧・有電圧の確認をすること)

設備盤名称	信号種別	点数
機械警備盤	火災一括信号	1
ELV制御盤	火災一括信号	1
電気錠制御盤	火災一括信号	1
- 感知器取付け用吊り金具および金具取付工事までは別途電気工事とする。
- 煙感知器用点検ボックス(エレベータ昇降路用)の設置において、以下の工事区分はエレベータ工事とする。
 - ・エレベータ運動停止用スイッチ(スイッチ、取り付け、結線、試験)
 - ・注意喚起シール(シール、貼り付け)
- 図中の点線部分の感知器及び警戒区域番号は天井裏を示す。
- 0.5平米以上の物入れ・PS・DS、全てのEPS・SK室に感知器を設置する事とする。
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。

記号	配線	隠蔽配管
A	EM-HP 1.2- 2C	PF(16)
B	EM-HP 1.2- 4C	PF(16)
C	EM-HP 1.2- 3P	PF(22)
D	EM-HP 1.2- 5P	PF(22)
E	EM-HP 1.2-10P	PF(28)
▲	AC100V, ED	
- 消防設備について着工前に消防と協議すること。
- PS、MB1.0m2以上、物入れ0.5m2以上には感知器を設置すること。
- 自動火災報知設備と火災報知設備との連動はなし。



自動火災報知設備系統図



凡例

記号	名称	備考
Ⓜ	モニター付親機	姿図参照
Ⓜ	モニター付子機	姿図参照
Ⓜ	カメラ付ドアホン子機	姿図参照
Ⓜ	同時通話付カメラ親機 (12局用)	姿図参照
RY	電気錠3か所接続アダプター	姿図参照
P	電源アダプタ	姿図参照
PS	電源アダプタ	姿図参照
1L	1窓用呼出表示器	姿図参照
Ⓜ	プザー付廊下灯	姿図参照
Ⓜ	復旧ボタン	姿図参照
N	呼出ボタン(引きひも付)	姿図参照
VS	電気錠制御盤	姿図参照
Ⓜ	電気錠	姿図参照
□	ブランクプレート	

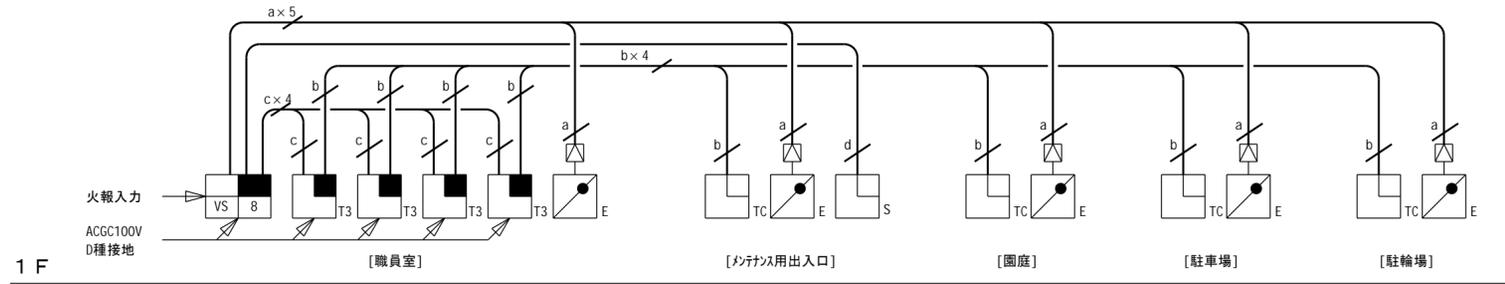
- 注記
- 1) 特記なき配管配線は下記による。
- インターホン・トイレ呼出し
- EM-AEO. 9-2C コガシ 保護管PF(16)
 - EM-AEO. 9-3C コガシ 保護管PF(16)
 - EM-AEO. 9-2C×2 コガシ 保護管PF(16)
 - EM-AEO. 9-2C×4 コガシ 保護管PF(22)
 - EM-AEO. 9-3P コガシ 保護管PF(22)
 - EM-AEO. 9-10P コガシ 保護管PF(28)
 - EM-UTPO. 5-4P(CAT5e) コガシ 保護管PF(22)
- 電気錠
- EM-CPEE-S 1.2-2P コガシ 保護管PF(16)

EM-AEO. 9-2C×4 コガシ
 EM-CPEE-S 1.2-2P×4 コガシ
 EM-CPEE-S 0.9-2P×4 コガシ
 EM-CPEE-S 0.9-5P コガシ
 保護管PF(28)×3

EM-AEO. 9-2C×4
 EM-CPEE-S 1.2-2P×4
 EM-CPEE-S 0.9-2P×4
 EM-CPEE-S 0.9-5P
 FEP(30)×3
 ドアホン・インターホン・電気錠・操作表示器

1階平面図 S=1/100





電気錠系統図

電気錠機器姿図

<p>電気錠制御盤 BAN-VS8</p>		<p>マジカルテンキー制御器 TKU-003.C</p>																																																
<p>操作表示器 SSP-C1D</p>		<p>マジカルテンキー操作器 TKU-003.DCV</p>																																																
<p>2線変換アダプタ AD311</p>																																																		
<p>取付方法 屋内壁面埋込取付 (1ヶ用スイッチボックス)</p> <p>材質 ABS樹脂</p> <p>仕上 7色 (日本塗料工業会 No. P4-341 近似色)</p> <p>電源 電気錠制御盤より供給</p> <p>重量 約70g 縮尺 FREE 単位 mm</p>		<p>取付方法 屋内壁面埋込取付 (2ヶ用スイッチボックス取付)</p> <p>材質 パネル部:強化ガラス、本体/カバー:ASA樹脂</p> <p>仕上 BK (GN-10近似色)</p> <p>WH (K75-90A近似色)</p> <p>電源 マジカルテンキー制御器より供給</p> <p>重量 約380g 縮尺 FREE 単位 mm</p>																																																
<p>取付方法 屋内壁面取付</p> <p>材質 SPCC t1.6</p> <p>仕上 アイボリー (日本塗料工業会 U27-90B 近似色)</p> <p>電源 AC100V±10% 50/60Hz 100W</p> <p>重量 約16Kg 縮尺 FREE 単位 mm</p>		<p>取付方法 屋内壁面埋込取付 (2ヶ用スイッチボックス取付)</p> <p>材質 ASA樹脂</p> <p>仕上 ホワイト (K75-90A 近似色)</p> <p>電源 AC100V±10% 50/60Hz 1.5W</p> <p>重量 約300g 縮尺 FREE 単位 mm</p>																																																
<p>ピン配列表 (9P)</p> <table border="1"> <tr><th>No.</th><th>リード</th><th>線色</th><th>信号名</th></tr> <tr><td>1</td><td>青</td><td>777E-7</td><td>—</td></tr> <tr><td>2</td><td>茶</td><td>777E-7</td><td>—</td></tr> <tr><td>3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>4</td><td>白</td><td>扉開閉信号</td><td rowspan="2">閉扉時メイク</td></tr> <tr><td>5</td><td>橙</td><td>扉開閉信号</td></tr> <tr><td>6</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>7</td><td>黒</td><td>施錠信号</td><td rowspan="2">施錠時メイク</td></tr> <tr><td>8</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>9</td><td>赤</td><td>施錠信号</td></tr> </table>		No.	リード	線色	信号名	1	青	777E-7	—	2	茶	777E-7	—	3	—	—	—	4	白	扉開閉信号	閉扉時メイク	5	橙	扉開閉信号	6	—	—	—	7	黒	施錠信号	施錠時メイク	8	—	—	9	赤	施錠信号	<p>ピン配列表 (2P)</p> <table border="1"> <tr><th>No.</th><th>リード</th><th>線色</th><th>信号名</th></tr> <tr><td>1</td><td>白</td><td>電気錠リリット</td></tr> <tr><td>2</td><td>黒</td><td>電気錠リリット</td></tr> </table>		No.	リード	線色	信号名	1	白	電気錠リリット	2	黒	電気錠リリット
No.	リード	線色	信号名																																															
1	青	777E-7	—																																															
2	茶	777E-7	—																																															
3	—	—	—																																															
4	白	扉開閉信号	閉扉時メイク																																															
5	橙	扉開閉信号																																																
6	—	—	—																																															
7	黒	施錠信号	施錠時メイク																																															
8	—	—																																																
9	赤	施錠信号																																																
No.	リード	線色	信号名																																															
1	白	電気錠リリット																																																
2	黒	電気錠リリット																																																

凡例

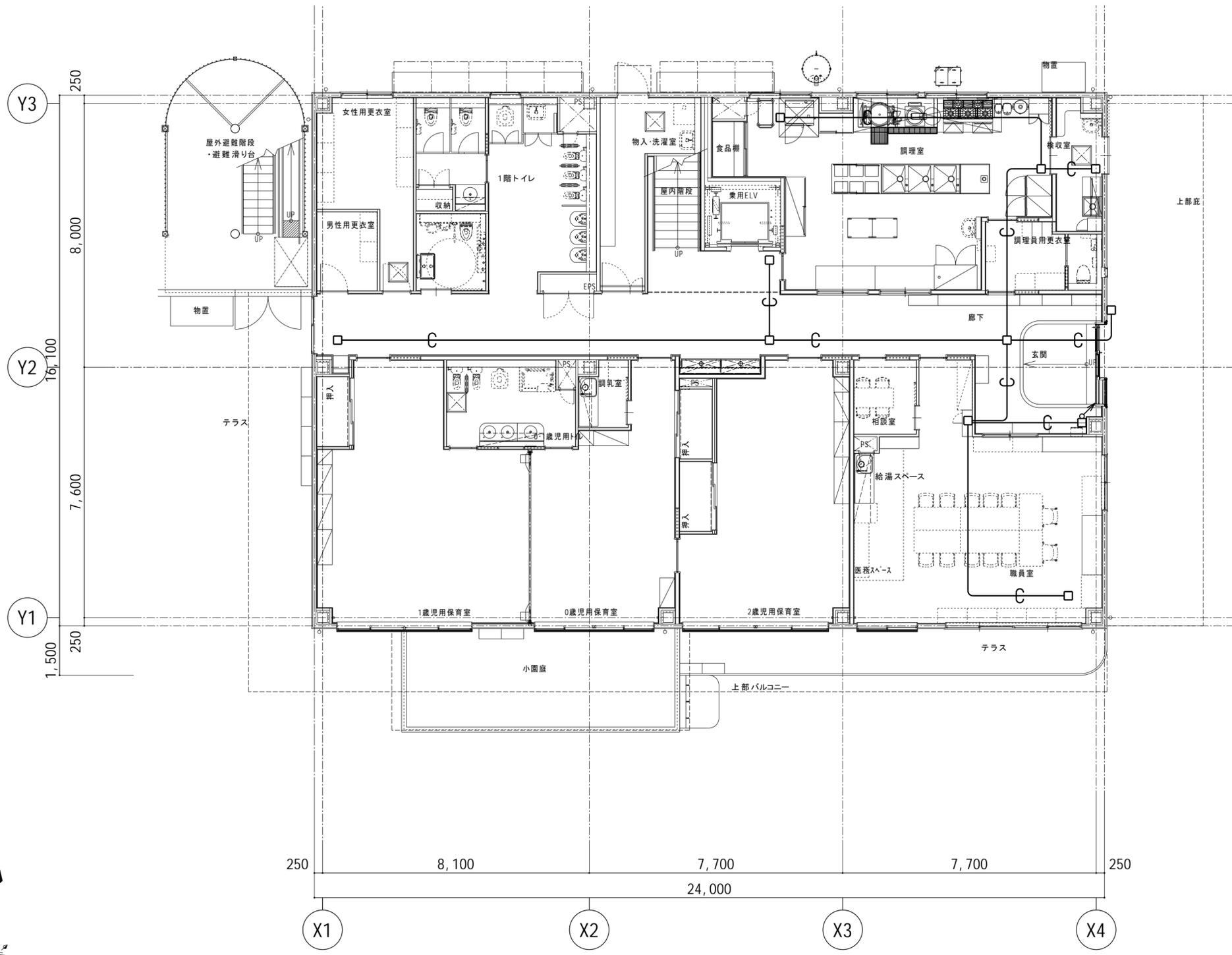
	電気錠制御盤 BAN-VS8		マジカルテンキー操作器 TKU-003.DCV		(F)EM-CPEE-S 1.2-2P 配線距離は表1参照		(F)EM-CPEE-S 0.9-5P 配線距離は100mまで
	マジカルテンキー制御器 TKU-003.C		2線変換アダプタ AD311		(F)EM-CPEE-S 0.9-2P 配線距離は表2参照		
	操作表示器 SSP-C1D		電気錠 錠種未定		(F)EM-CPEE-S 0.9-2P 配線距離は100mまで	配線は予備線を含む。 配管・配線・電源は電気工事。	

表1
配線距離
適用: BAN-VS4, BAN-VS8, BAN-VS12B, BAN-VS16B, BAN-VS20B, BAN-VS24B, BAN-VS28B, BAN-VS32B

電気ストライク 電気錠 線径	電気錠~操作盤間 (m)				
	ASE	AL4M ALN AFG	ALA, ANS ALG, AUS	AUT (A), ALGT, APBT, APPT (A) AUR (A), ALGR, APBR, APPR (A) EM2L600, EL-101 AST, ASR, AD219 (オート7)	ASZ
DENCO-T9C (断面積 0.3 mm ²)	10	20	60	40	80
0.65 mm	20	25	60	60	80
0.9 mm	40	40	60	120	80
1.2 mm	60	60	100	180	130
1.6 mm相当	100	100	160	300	230
2.0 mm相当	160	160	250	480	360

表2
配線距離
適用: TKU-003.C, BAN-OP, TK2, BAN-D, TKU2 ~TKU-003.D(DCV)

操作器~制御器	
線径 (mm)	距離 (m)
0.65 AWG22相当	50
0.9 AWG19相当	100
1.2 AWG16相当	180



凡例

記号	名称
□	機械警備センサー用アクトボックス

特記なき配管配線は下記とする。
 空配管 (PF22)

1階平面図 S=1/100

訂	月 日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	機械警備配管設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	設計No.	
正				設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法適合確認結果等	作成	2025年1月31日	承認		製		製	
														E-033

1. 一般事項
- 1.1 適用範囲
本仕様書は、太陽光発電電気設備工事における系統連系用太陽光発電システムについて適用する。
- 1.2 適用規格・法規等
本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。
(1) 労働基準法 (8) 日本産業規格 (JIS)
(2) 労働安全衛生法 (9) 日本電線工業会規格 (JCS)
(3) 電気事業法 (10) 日本電気工業会規格 (JEM)
(4) 電気設備技術基準 (11) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
(5) 電気工事士法 (12) 内線規程
(6) 消防関係法規 (13) 系統連系規程
(7) 電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン

- 1.3 保証条件
竣工後1年以内※に設計もしくは製作不良、その他工事者の責任に帰すべき不都合が発生した場合は、速やかにこれを無償で修理、又は、良品と交換するものとする。
(※パワコン機器瑕疵保証は15年。条件等詳細は別途協議とする)
(※モジュール出力保証は25年。条件等詳細は別途協議とする)

2. システム概要
- 2.1 設備の概要
- | | |
|----------|------------------------------|
| 名称 | 太陽光発電設備工事 |
| 連系する電力系統 | 低圧連系 |
| 発電設備の種類 | 太陽電池発電所 |
| 設備容量 | システム容量16kW以上(太陽電池容量16.4kW以上) |

- 2.2 システム構成
本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池架台、パワーコンディショナ（連系保護装置含む）、電力計測装置及び表示装置等より構成する。
1 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生。
2 パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、対象とする負荷へ電力を供給する。
3 余剰電力が生じた場合には、当該電力は電力会社電力系統に供給する。
4 連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断する。

- 2.3 運転方式
パワーコンディショナは、下記の通り全自動運転を行うものとする。
1 太陽電池の電圧を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動する。
2 太陽電池の電圧を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止する。
3 太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として昼間のみを対象とする。昼間に日射不足により給電不能となる場合は自動的に運転を停止させる。
4 太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時間を採って行い、不要な高周波のボンピングは避ける。
5 交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は速やかに商用系統との連系接続を解除し確実に停止する。
6 商用系統の事故の場合は、商用系統が復帰すれば確認時間後、自動および手動で再投入して運転を再開する。

- 2.4 系統連系保護機能
本システムにおける連系保護機能装置は、電気設備技術基準に沿って設置するものとする。電気設備技術基準解釈による保護継電器の種類・設置相数・検出場所を下記に示す。

保護継電器の種類	検出場所
(1) 過電圧継電器 (OVR)	インバータ出力点など 低圧回路の検出可能な場所
(2) 不足電圧継電器 (UVR)	
(3) 周波数上昇継電器 (OFR)	
(4) 周波数低下継電器 (UFR)	
(5) 単独運転検出機能 (受動・能動)	

- 2.5 納入機器範囲
納入機器は下記に示す通りとする。
- | | | |
|-------------------|----------------|-------|
| 太陽電池モジュール | 410W | × 40枚 |
| 太陽電池取付金具 (建築と要検討) | | × 1式 |
| パワーコンディショナ | 屋内屋外用 5.5kW | × 3台 |
| 交流集電箱 | 3系統入力 | × 1台 |
| 計測・映像装置 | | × 1式 |
| 表示装置 | 液晶モニター (壁掛金具付) | × 1台 |

3. 機器仕様
- 3.1 太陽電池モジュール
容量 410W 外形寸法は姿図参照

- 3.2 太陽電池架台
構造 勾配屋根に適合する構造とする
材質 一般構造用鋼/溶融亜鉛メッキ同等品
強度 関係法規に基づき必要な強度を有するものとする。

- 3.3 パワーコンディショナ
種類 系統連系パワーコンディショナ
定格出力 5.5kW
運転可能電圧範囲 DC40V~450V
出力電圧 AC202V 50/60Hz (単相3線式へ連系)
電力変換効率 96.5% (力率0.95時)
出力電流歪み率 総合5%以下 各次3%以下
接続機能 回路数 入力4回路
自立運転機能 有り : 単相2線式 101V 1.5kVA以上

- 3.4 交流集電箱
回路数 単相5.5kW 入力3回路
収納機器 配線用遮断器
外形寸法 別途図面参照
設置場所 屋外

- 3.5 計測・映像装置
計測・表示項目 発電電力・掲示板
掲示板機能 テキストデータ、写真 (JPG)
設置場所 屋内

- 3.6 表示装置 (液晶ディスプレイ)
画面サイズ 43V型以上
入力 HDMI
連続稼働時間 24時間/日
設置場所 屋内 (壁面設置)

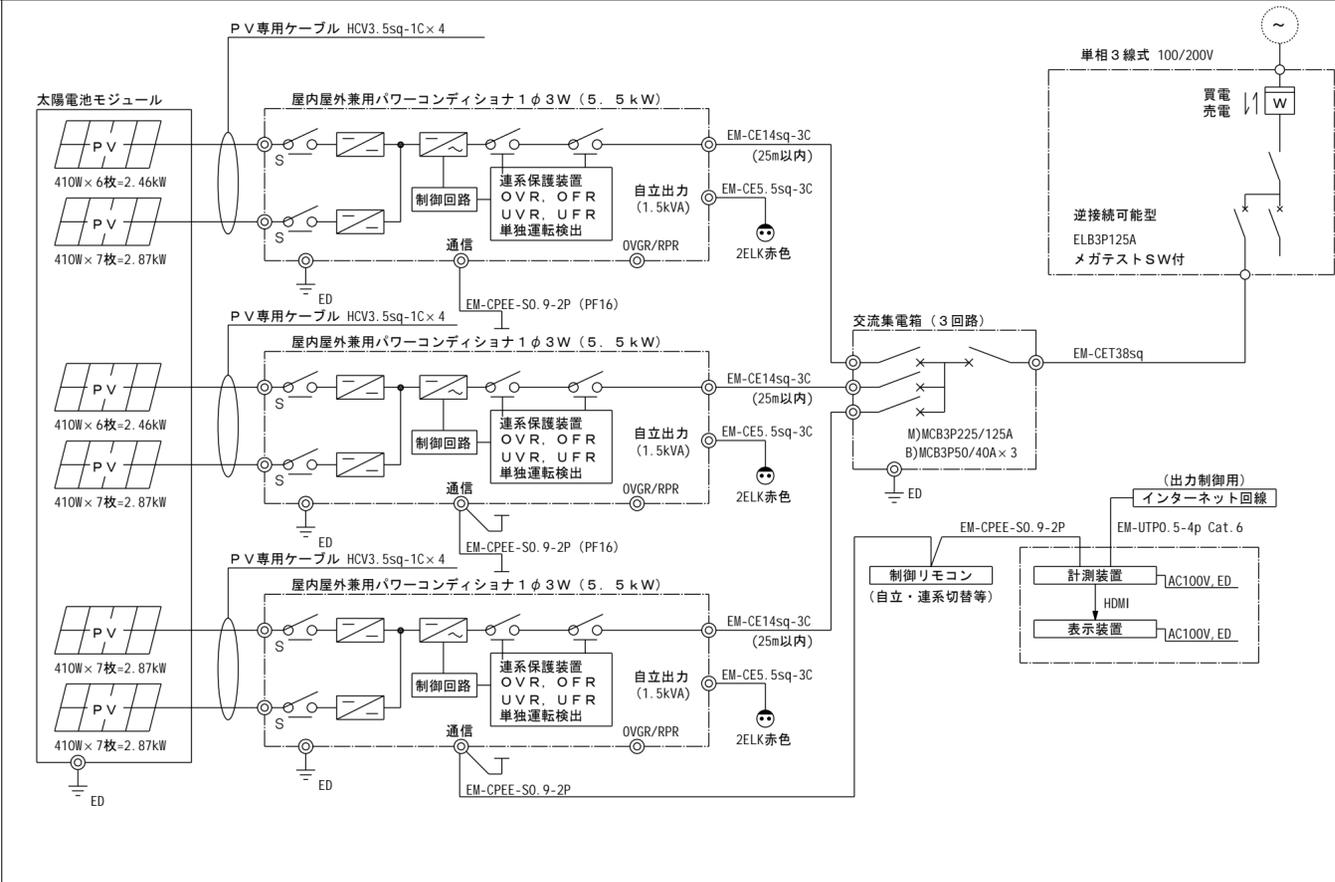
4. 工事範囲
- 4.1 機器取付工事
(1) 太陽電池組立取付工事
(2) 納入機器取付工事
※架台に設置されない機器の取付は電気工事

- 4.2 電気工事他
(1) 引込盤までの配管配線工事 (連系点からLP-M間)
(2) 計測信号配線工事
(3) 屋根工事 (別途工事)
※太陽電池モジュール設置用支持金具も別途工事とする。
(4) 接地工事
※太陽電池モジュール間配線以外の全ての配線工事
(5) インターネット工事

5. 試運転・完成検査
- 5.1 モジュール出力検査
(1) 各モジュールの試験成績表の出力値がJISに適合していること。
(2) 出力の合計値が3.1に示す容量の合計値以上であること。
- 5.2 下表の項目については試運転・検査・測定を行うこと。ただし、太陽電池の工場立会検査は実施しない。

項目	機器	太陽電池	パワコン	配線ケーブル	計測表示システム
外観検査		○	○	○	○
絶縁抵抗測定		○	○	○	
絶縁耐圧		●	●		
保護装置特性			●		
システム動作			○		○
出力測定		○	○		

●...現地検査又は工場検査のいずれかで可。
計測誤差の評価も併せて実施。



機器姿図 (参考)

3.1 太陽電池

公称最大出力	410W
重量	21.5kg

3.3 パワーコンディショナ (5.5kW)

定格出力	5.5kW
入力回路	4回路
自立運転	手動切替え(1.5kVA)※端子出力
外形寸法	W405 x H478 x D211 (mm)

3.4 交流集電箱

系統数	単相5.5kW 3系統
材質	鋼板製
設置場所	屋外用

3.5 計測・映像装置

通信可能PCS	RS-485 : 最大2系統 (1系統あたり10台まで)
サンプリング	1秒
アスペクト比	16:9 (1280 x 720px以上)
画像出力信号	DVI-D

3.6 表示装置 (液晶ディスプレイ)

画面サイズ	43V型
取付方法	壁掛金具付

3.1 太陽電池モジュール
容量 410W 外形寸法は姿図参照

3.2 太陽電池架台
構造 勾配屋根に適合する構造とする
材質 一般構造用鋼/溶融亜鉛メッキ同等品
強度 関係法規に基づき必要な強度を有するものとする。

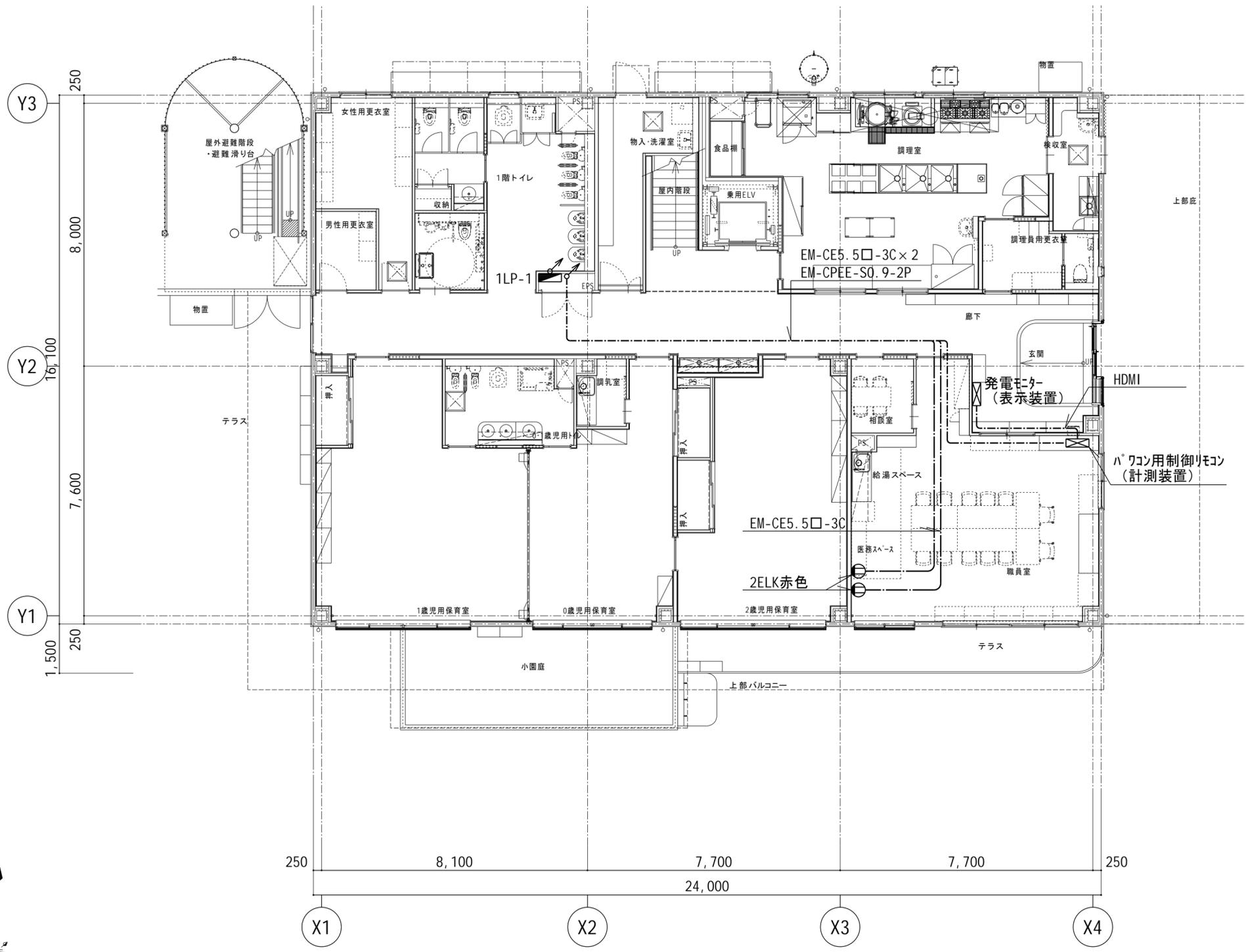
3.3 パワーコンディショナ
種類 系統連系パワーコンディショナ
定格出力 5.5kW
運転可能電圧範囲 DC40V~450V
出力電圧 AC202V 50/60Hz (単相3線式へ連系)
電力変換効率 96.5% (力率0.95時)
出力電流歪み率 総合5%以下 各次3%以下
接続機能 回路数 入力4回路
自立運転機能 有り : 単相2線式 101V 1.5kVA以上

3.4 交流集電箱
回路数 単相5.5kW 入力3回路
収納機器 配線用遮断器
外形寸法 別途図面参照
設置場所 屋外

3.5 計測・映像装置
計測・表示項目 発電電力・掲示板
掲示板機能 テキストデータ、写真 (JPG)
設置場所 屋内

3.6 表示装置 (液晶ディスプレイ)
画面サイズ 43V型以上
入力 HDMI
連続稼働時間 24時間/日
設置場所 屋内 (壁面設置)

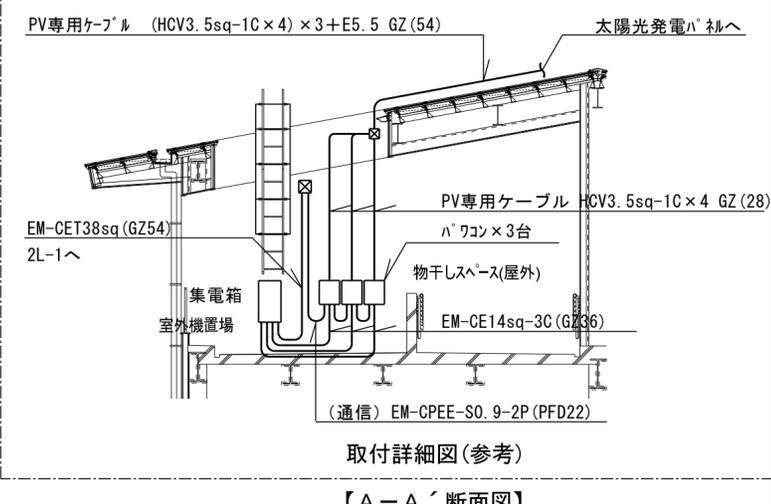
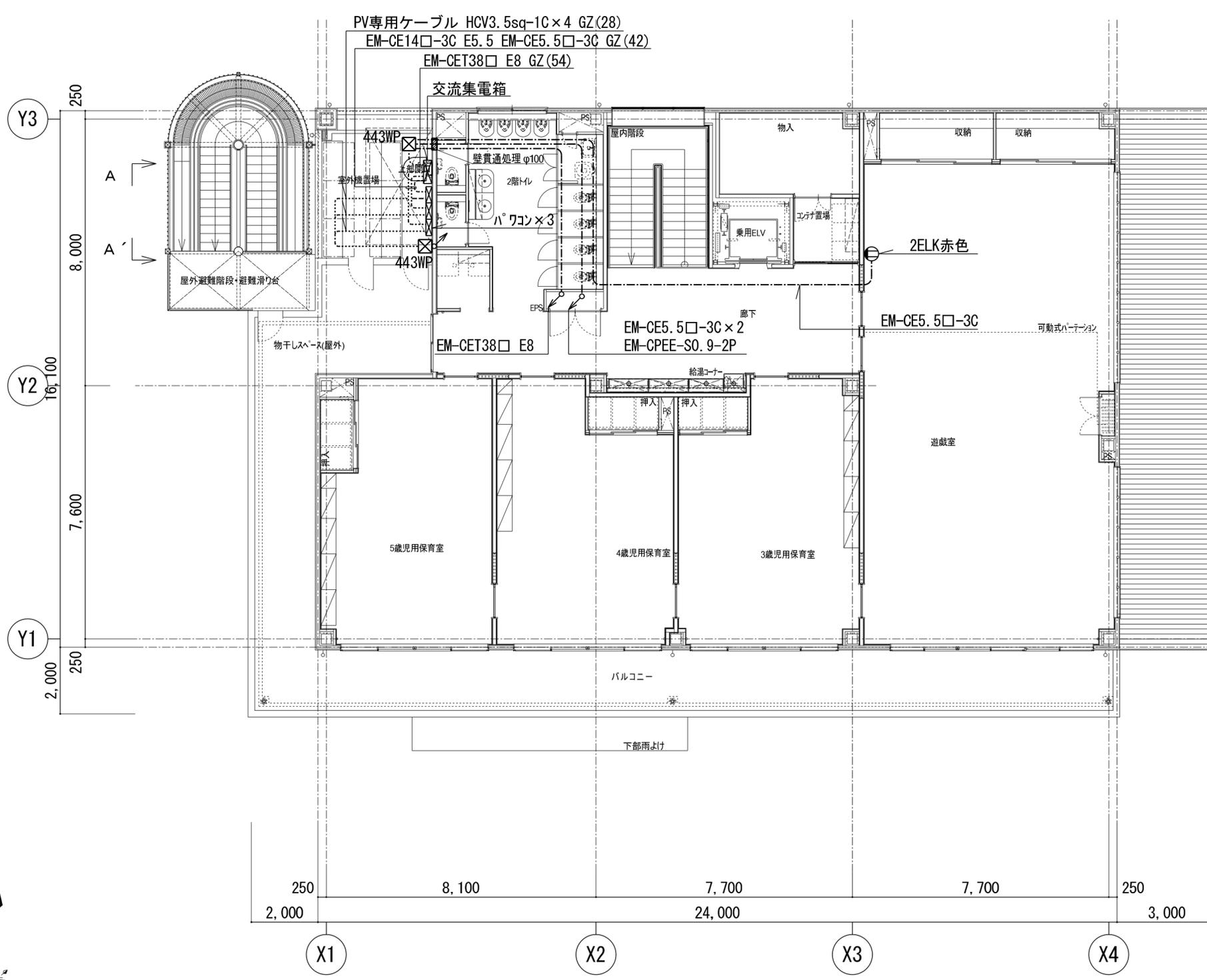
※機器姿図及び仕様は参考とする。



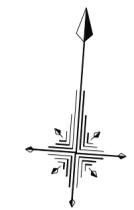
1階平面図 S=1/100



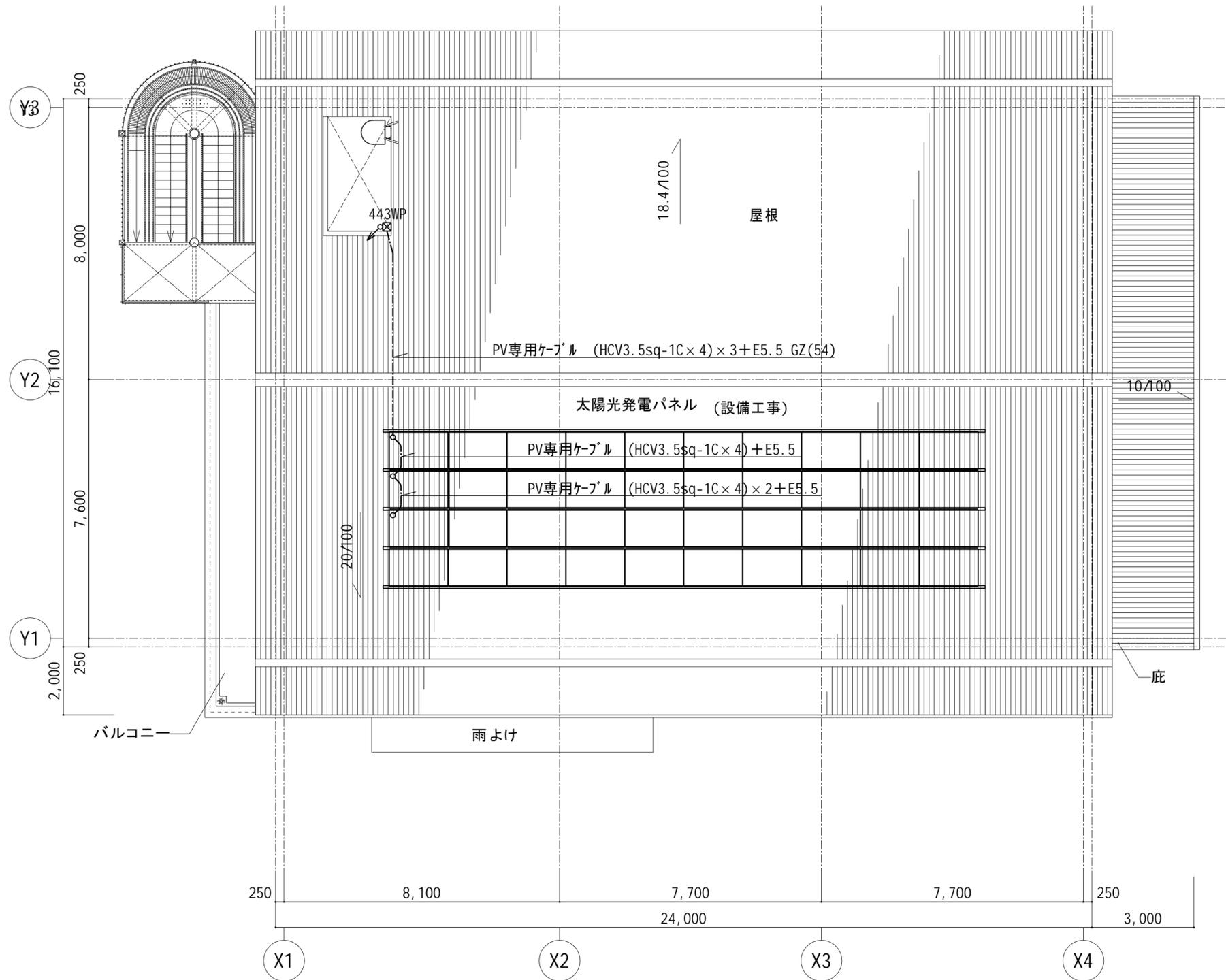
訂	月	日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	太陽光発電設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-035
正					設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	作成	2025年1月31日	承認		製図		設計No.	
						法律事務所								



2階平面図 S=1/100



訂	月	日	事項	株式会社 ユニバサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法適合確認結果	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	太陽光発電設備 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図番No.	E-036
作					作成	2025年1月31日	検定		製図		設計No.						



屋根伏図 S=1/100

訂	月	日	事項	株式会社 ユニバァサル設計 UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.	事務所登録	東京都一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	工事名称	古谷地区公立保育所新築電気設備工事	図面名称	太陽光発電設備 屋根伏図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	E-037
正					設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	作成	2025年1月31日	検査		製図		設計No.	
						法適合確認結果等								



凡例

記号	名称
●	コンクリート柱
⊠LP-M	引込開閉器盤
⊠ホ-ル	コンセント 2P15AE×2WP ホ-ル取付 ハナニッカDDP141B同等品 ※根かせプレート付
⊙	外灯 (機器姿図参照)
⊙	点灯時間: 日の入り~日の出まで
⊙	ドアホン
⊠TC	テンキー
⊠E	電気錠
⊠S	操作表示器
⊠	接地極
⊠	ハンドホ-ル
⊠	フールボックス
⊠	既設配管配線又は機器

注記

- 特記なき埋設配管深さは下記とする。
 強電低圧 : GL-600、車両通行部GL-1200
 弱電 : GL-600
 但し、植栽部は低圧・弱電ともGL-300とする。
- 舗装がある場合の埋設管深さは、全て舗装下面から300mmとする。
- 埋設配管は外灯を除き、全て埋設シート(2倍長)を敷設する。
- 特記なき配管記線は下記とする。
 - - - EM-CE3.5□-3C FEP(30)
 - - - EM-CE3.5□-4C FEP(30)
 - - - EM-1E22□ VE(28)
 A EM-CPEE1.2-2P×4 FEP(30)×3
 B EM-CPEES0.9-2P×4 FEP(30)
 C EM-AEO.9-2C FEP(30)
 D EM-CPEES1.2-2P FEP(30)
 E EM-CPEES0.9-5P FEP(30)
 F EM-AEO.9-2C FEP(30)
- 特記なきフールボックスは下記による。
 ⊠ P. B150□×100 ET付
 ⊠ 221 P. B200□×100 ET付
 WP傍記は、防水型(SUS)
- 特記なき幹線サイズは系統図参照

凡例

- : 埋設標 (鉄製) アスファルト部
- : 埋設標 (コンクリート製) 土部
- ⊠H2-9 : H2-9+R2K-60 (900×900×900 中耐)耐ハ-レタ付
- ⊠H1-6 : H1-6+R2K-60 (600×600×600 中耐)耐ハ-レタ付 化粧蓋

